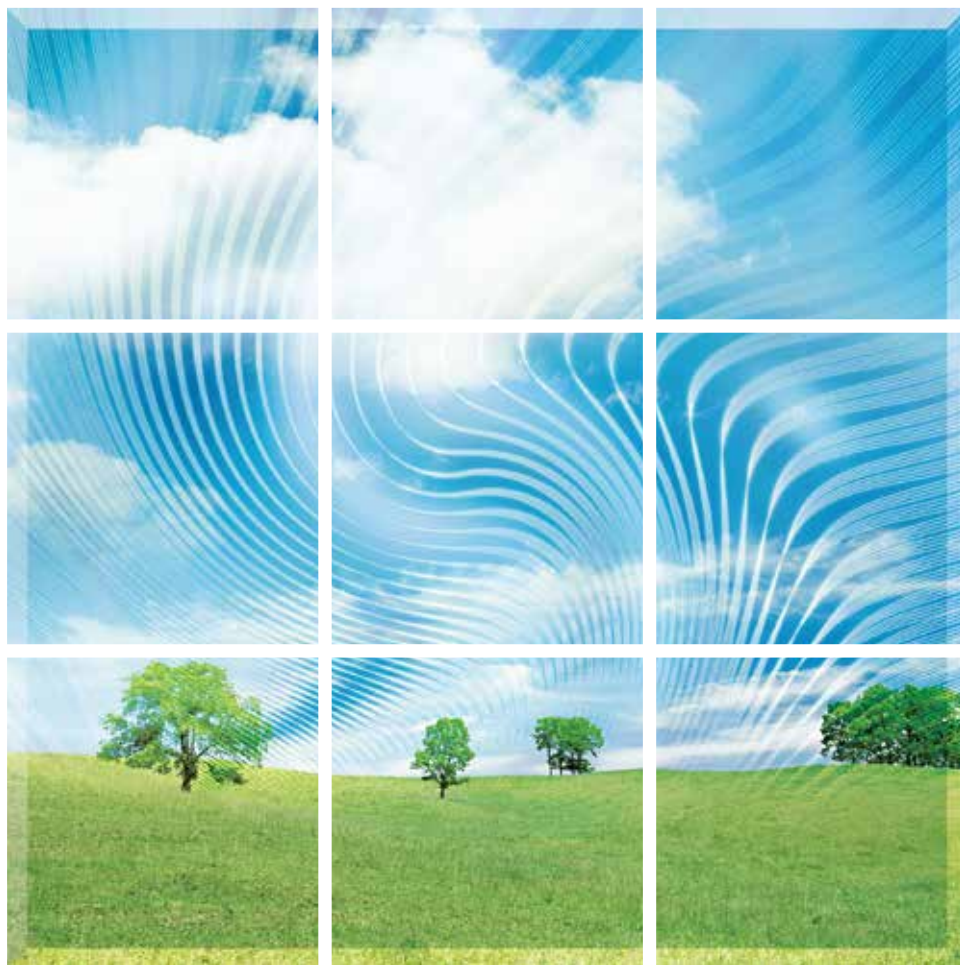


明治のコンプレッサ

コンプレッサ・関連機器 [総合カタログ]



圧縮機の設置、使用開始に際しては、安全性や公害防止の見地から種々の法規に基づき、定められた方法で顧客の皆さんに、設置の届出や許可、安全上の処置、あるいは定期的な自主検査が求められています。以下汎用圧縮機に適用される規制の概要について説明します。

労働安全衛生法に基づくもの

ボイラー及び圧力容器安全規則 (第二種圧力容器)

【法規概要】

- 最高使用圧力0.2MPa{2kgf/cm²}以上で内容量40L以上の容器
- 最高使用圧力0.2MPa{2kgf/cm²}以上で胴内径200mm以上でかつ胴長1,000mm以上の容器

【設置・使用に際して】

使用中は次の事項を守らなければなりません。

- 圧力容器改造の禁止
- 第二種圧力容器明細書の保管(検定日より2年以後の再発行はできず、再検定となります。紛失の場合、使用・販売・譲渡が禁じられます)
- 安全弁の吐出し圧力の調整
- 圧力計は、最大目盛が最高使用圧力の1.5倍～3倍で、最高使用圧力の位置に見やすい表示があるものを使用する。

- 年1回以上容器の定期自主検査を実施、記録を3年間保存する(記録用紙は取扱説明書に参考として記載してあります)。本体の掃除及び損傷の有無、ふたの取付ボルトの磨耗の有無、管および弁(止め弁、安全弁)の損傷の有無。
- もし圧力容器が万一破損事故を起した時は、速やかに第2種圧力容器事故報告書を所轄の労働基準監督署に提出する。

【適用機種】

タンク40L以上の全機種。

公害対策基本法に基づくもの

騒音規制法・振動規制法

【法規概要】

- 法律では7.5kW以上の空気圧縮機が対象となっているが、指定地域、規制値など運用の判断が都道府県知事に委ねられているため、都道府県により規制の内容が異なりますのでご注意ください。

【届出に必要な書類】

該当する圧縮機の設置に当たっては、以下の内容を所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に、設置工事の開始または変更の30日前までに届け出なければなりません。

- 氏名(代表者名)または名称住所
- 工場または事業場の名称および所在地
*上記2項目の変更の届出は変更後30日以内です。
- 特定施設の種類および能力ごとの台数
- 騒音(振動)の防止の方法
- 特定施設の配置図、その他総理府令で定める書類

【設置・使用に際して】

使用中は次の事項を守らなければなりません。

- 工場または事業場の敷地内境界線上での騒音(振動)がその地域の規制値以下であること。

高圧ガス保安法に基づくもの

高圧ガス保安法(旧高圧ガス取締法)の改正

- 従来、常用圧力0.98MPa{10kgf/cm²}以上、1日30m³以上(24時間連続運転)使用して高圧ガスを製造(空気圧縮)するものは、取締法に基づく申請および許可が必要でしたが、高圧ガス取締法施行令(昭和26年政令第350条)の一部が次の通り改正されました。昭和62年7月7日、政令第256号により圧力5MPa以下のエアコンプレッサ(圧縮装置)は出力に関係なく適用除外となり、またユーザーに義務づけられていた設置・使用に当たっての書類の届出、申請は不要となりましたが、購入する前に各役所に確認願います。但し自主点検実施、第2種圧力容器明細書の保管義務は変わりません。

【その他のエアコンプレッサ関連法規】

- ボイラーおよび圧力容器安全規則(労働省令第33号)、騒音規制法・振動規制法については従来通りです。同ページをご参照ください。

出力(kW/PS)

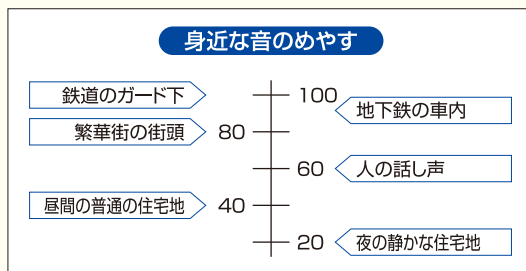
コンプレッサを駆動する電動機またはエンジンの大きさを示します。

kW	0.1	0.2	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5
PS	1/8	1/4	1/2	1	2	3	5	7.5

kW	7.5	11	15	22	37	55	75
PS	10	15	20	30	50	75	100

騒音値(dB(A)(デシベル))

騒音のレベルを音圧(音の強さ)で表した値です。音の大きさを表すphon(ホン)と同じです。



圧力単位(MPa(メガ・パスカル))

圧力を表す単位で、kgf/cm²との換算は1kgf/cm²≒0.098MPaで求められます。

kgf/cm ²	2	3	4	5	6	6.5	7
MPa	0.20	0.29	0.39	0.49	0.59	0.64	0.69

kgf/cm ²	8	8.5	9	9.5	10	12	14
MPa	0.78	0.83	0.88	0.93	0.98	1.18	1.37

周波数(Hz(ヘルツ))

50Hz、60Hzの2種類あります。一部地域には混在地区もあります。間違った周波数で使用すると性能低下や故障の原因になります。

吐出し管径

A	6	8	10	15	20	25	32	40	50
B	1/8	1/4	3/8	1/2	3/4	1	1 1/4	1 1/2	2
外径(mm)	10.5	13.8	17.3	21.7	27.2	34.0	42.7	48.6	60.5
内径(mm)	6.5	9.2	12.7	16.1	21.6	27.6	35.7	41.6	52.9

配管用炭素鋼管(SGP)

換気について

放熱量Qc

(1) 圧縮機からの放熱量Qc

$$Qc = 860 \times kW \text{ (kcal/hr)}$$

kW: 圧縮機の出力

APK-22の場合

$$Qc = 860 \times 2.2 = 1892 \text{ kcal/hr}$$

換気量VA

$$VA = \frac{\text{放熱量}}{\Delta t \times r \times Cp \times 60} \text{ (m}^3/\text{min)}$$

コンプレッサ室の温度を40℃以下にするためには外気温が35℃の場合、室温上昇限度を5℃として計算します。

$$VA = \frac{1892}{5 \times 1.12 \times 0.24 \times 60} = 23.5 \text{ (m}^3/\text{min)}$$

23.5m³/min以上の換気容量のあるファンを選定してください。

圧力開閉器式(断続運転式)

●コンプレッサから離れて作業する場合や、比較的継続的な作業に適しています。

圧力開閉式は、付属の圧力スイッチにより自動的に電動機を起動・停止させ、常に圧力を一定範囲内に保つ方式です。

自動アンローダ式

●大型機種や連続作業用に適しています。

自動アンローダ式は、付属のアンローダパイロット弁により、無負荷運転・圧縮運転を自動的に切り替え、常に圧力を一定範囲内に保つ方式です。

ACE(エース)コントローラ方式(連続・断続運転兼用式)

●アンローダパイロット弁と圧力スイッチの機能を一括にまとめた制御方式です。

ワンタッチで連続運転と断続運転を使い分けすることができ、また起動・停止スイッチも兼ねているコントローラです。

エースとは……

Advanced **C**ontroller for **E**conomical operation

空気を表す単位

●NL/min(ノルマル・リッター毎分)

学術的な標準状態を表す。温度0℃・湿度0%大気圧時の状態を示す。

●L/min(リッター毎分)

温度20℃・湿度65%大気圧時の状態を示す。カタログ値はこの値を使用している。

空気は温度によって縮小したり膨張したりします。温度0℃は20℃と比べると、その量は約7%も少なくなります。

ノズルからの噴出空気量

P30参照

$$Q = \frac{2419.90}{1.2} \times \frac{a \times c \times P1}{\sqrt{T1}}$$

a : ノズル断面積 $\pi d^2/4$ (mm²)

P1 : 絶対圧力 MPa+0.101 (MPa)

C : 流量係数 100%=1

T1 : 絶対温度 (t+273)

Q : 空気噴出量 (L/min)

1.2 : 空気の比重 (kg/m³)

【計算例】

ノズル径3mm、圧力0.49MPa、温度20℃の時、噴出空気量は?

$$Q = \frac{2419.90}{1.2} \times \frac{(\pi \times 3^2/4) \times 1 \times (0.49+0.101)}{\sqrt{20+273}} = 492 \text{ L/min}$$

エアシリンダの消費空気量(1本当たりの空気量)

$$Q = \frac{2}{1000} \times \frac{\pi}{4} \times D^2 \times S \times (10 \times P + 1) \times N \times 1.3$$

Q : シリンダの1回作動の要する空気量 (L/min)

D : シリンダの直径 (cm)

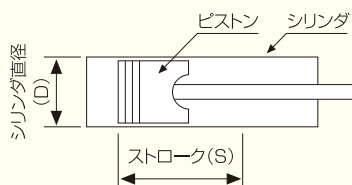
S : シリンダのストローク (cm)

P : 圧力 (MPa)

N : 1分間の作動回数

1.3 : 余裕度

2 : ピストンの往復



【計算例】

シリンダ径8cm、ストローク30cm、複動形圧力0.49MPa

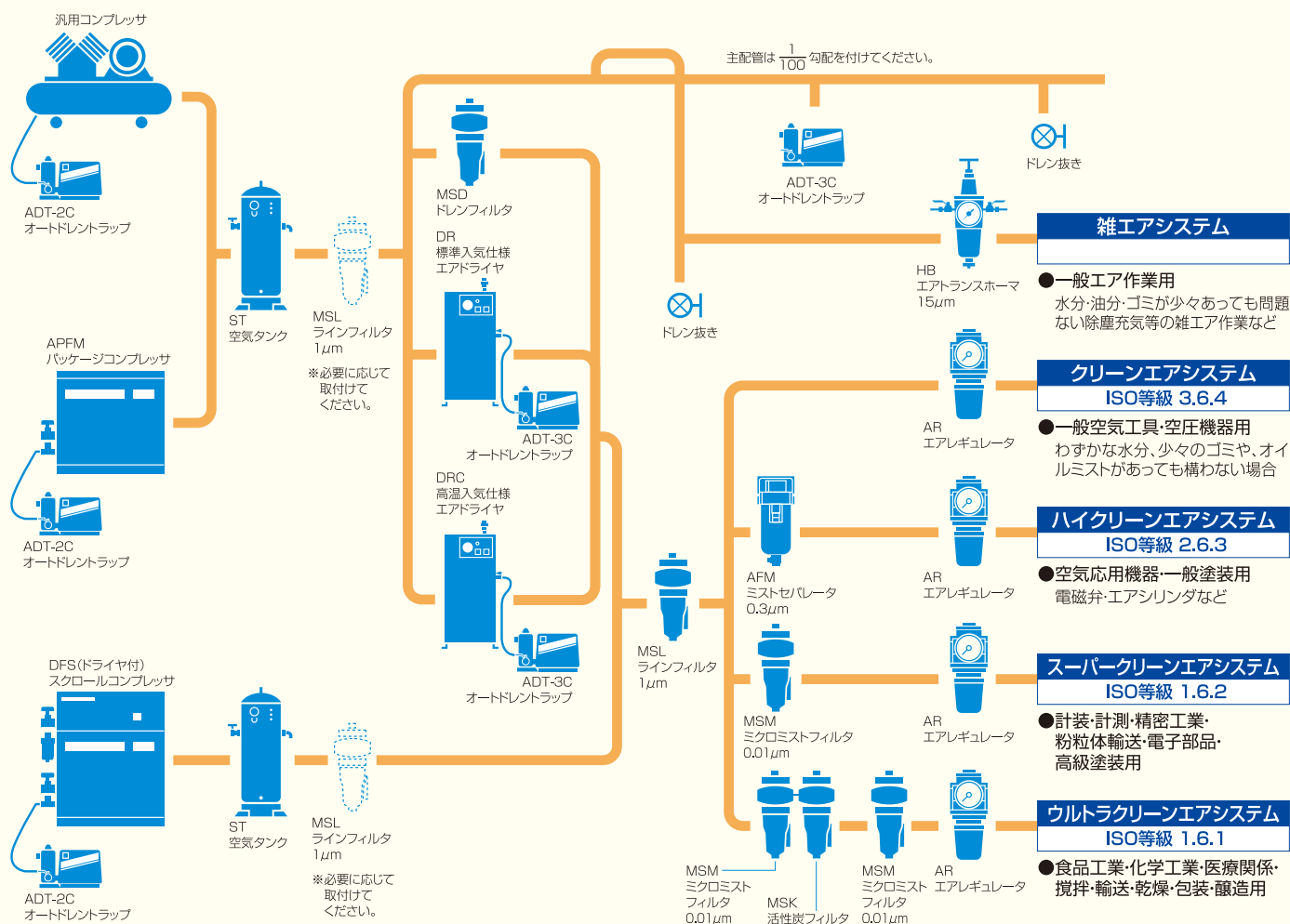
作動回数5回/minのエアシリンダの空気消費量は?

$$Q = \frac{2}{1000} \times \frac{\pi}{4} \times 8^2 \times 30 \times (10 \times 0.49 + 1) \times 5 \times 1.3 = 115.7 \text{ L/min}$$

厳密には、ロッド径、配管径を考えなければなりませんが、概略計算の場合は無視して計算します。

圧縮空気が産業のエネルギー源として広い分野で利用されるにつれて、その圧縮空気中に含まれる水分・油分・ゴミによって生ずる機械器具の故障や、安全衛生上のトラブルが大きな悩みとなってきております。そこでこれらの圧縮空気のトラブルを解決するために、コンプレッサで豊富な経験を持つ“明治空気圧清浄化機器”を塗装用、エアシリンダ、エア工具の動力源、製品の清浄用、計装等エア制御用など、あらゆる分野にご使用ください。

オイルフリー式



快適に効率よく使うために

●設置

コンプレッサは設置環境の良否により、寿命・性能に大きく影響され故障の原因となることがあります。

長く快適にご使用いただくために次の点にご注意ください。

①水平な場所を選び、保守・点検のために必要なスペースと明るさを確保してください。

また、冷却効果を得るために、壁から30cm以上離すようにしてください。

②雨の吸い込みや、湿気、塵埃が少なく風通しの良い場所を選んでください。

③室温が夏場でも40℃以下の所を選んでください。

④ガス、シンナーなどの雰囲気内、および引火物、爆発物のある場所は避けてください。

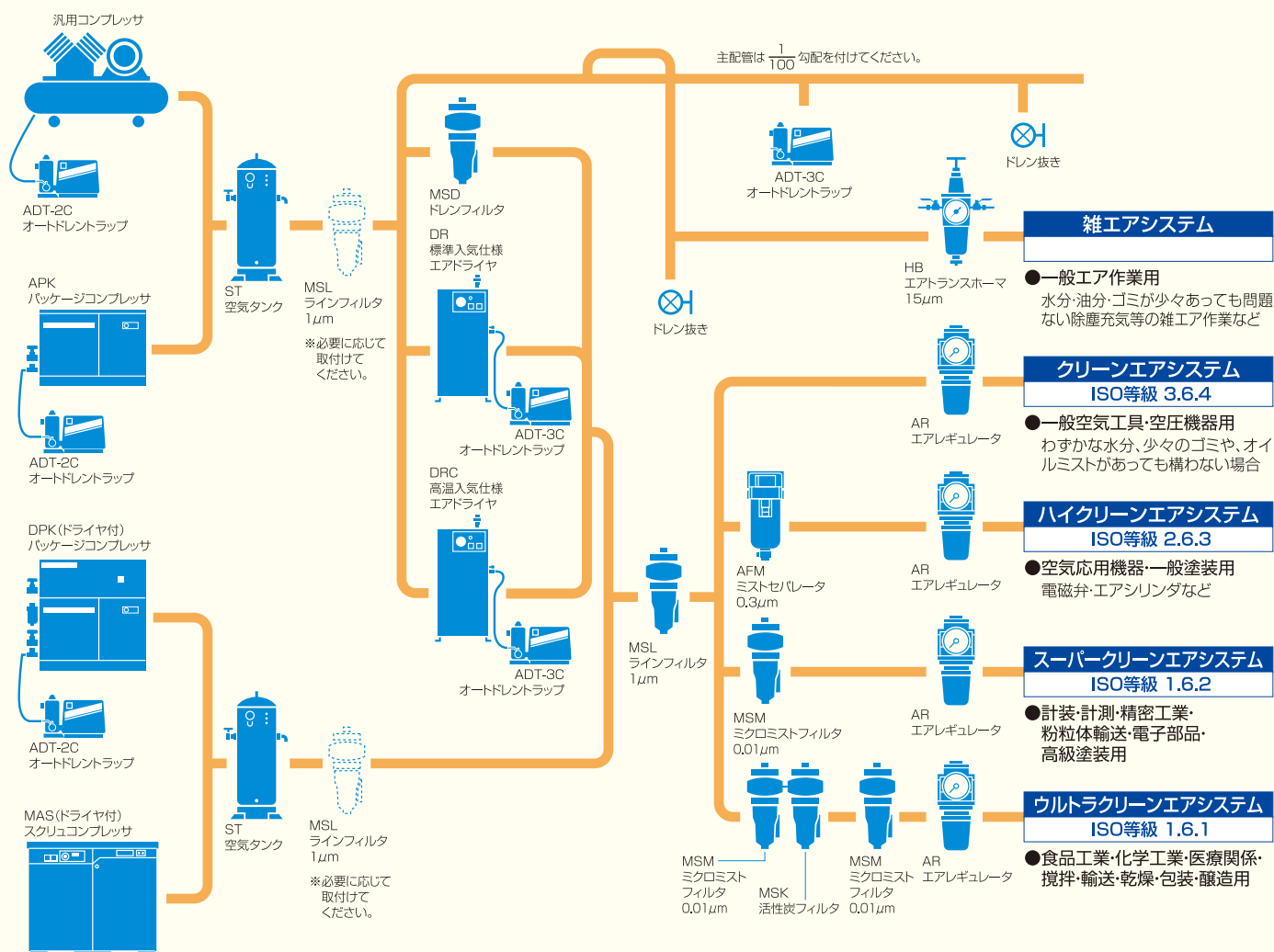
また換気についても十分な配慮が必要です。

等級	固体粒子			湿度と水分		オイル	
	粒子径(dμm)			湿度		オイル総濃度	
	0.1<d≤0.5	0.5<d≤1.0	1.0<d≤5.0	圧力下露点 ℃		液状オイル、エアロゾル及び蒸気	
	1m ³ 当たりの最大粒子数					mg/m ³	
0	※1			※1		※1	
1	≤200,000	≤400	≤10	≤-70		≤0.01	
2	≤400,000	≤6,000	≤100	≤-40		≤0.1	
3	—	≤90,000	≤1,000	≤-20		≤1.0	
4	—	—	≤10,000	≤+3		≤5.0	
5	—	—	≤100,000	≤+7			
6				≤+10			

※1：等級1より厳しい条件で、使用者と納入業者によって決定する。

2013年度版JIS規格

給油式



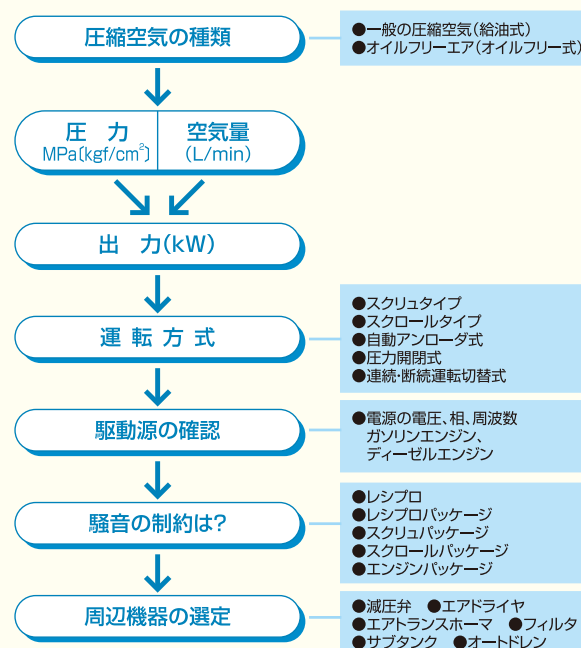
コンプレッサの機種選定法 ●最適な機種をお選びいただくために

■コンプレッサの適合機種は次の要領でお選びください。

- (1) 使用する機械・機器の常用圧力(MPa)を確認してください。
吐出し圧力は実際に使用する圧力より0.2MPa(2kgf/cm²)程度高い余裕のある値で選定してください。
- (2) 使用する機械・機器の使用空気量(L/min)を確認してください。
使用する空気量は1分当りの空気量です。
本カタログの仕様表を基に吐出し空気量は実際の使用空気量(L/min)より20%以上余裕をもって選定してください。
本カタログの吐出し空気量の表示は、最高圧力時に吐出し空気量を吸込み状態(大気圧)に換算した値です。
- (3) 吐出し圧力と吐出し空気量が決まったら、必要な出力(kW・PS)を選定してください。
●本カタログに記載の仕様は、すべて標準仕様品のものです。
- (4) 運転制御方式には自動アンローダ式、圧力開閉器式、連続・断続運転切替式(GKシリーズ)とがあります。用途に応じて選定してください。

※0.1・0.2・0.4kW以外は50Hz・60Hz専用品です。ご注文の際は周波数をご確認のうえ、ご指定ください。

※コンプレッサ電源は単相100V(0.1~0.75kW)、三相200V(0.75kW~)です。お客様の電気条件をよくご確認ください。



運転制御方式区分

●連続・断続運転切替式 ●断続運転式 ●圧力開閉器式 ●自動アンローダ式 ●その他制御方式 ●マイコン制御

				ページ	出力 kW (PS)																製品形式			
					0.1 (1/8)	0.2 (1/4)	0.4 (1/2)	0.75 (1)	1.5 (2)	2.2 (3)	3.7 (5)	4.4 (6)	5.5 (7.5)	7.4 (10)	7.5 (10)	11 (15)	15 (20)	22 (30)	37 (50)	55 (75)		75 (100)		
レシプロ式（往復動式）	タンクマウントタイプ	給油式	低 圧	7				●	●	●	●		●		●	●	●						GK・GH・GN	
				8							●		●		●							LW		
			中 圧	15					●	●		●		●	●								GKH	
				エンジン 駆動	15					●	●													GKEH
		オイルフリー式		19			●	●	●	●	●		●		●	●							FH・FOU・ FOH・FOK	
	パッケージタイプ AIRPAX	給油式	中 圧	10				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					APK・APKM APK-D	
				10							●	●	●	●	●	●						APKH APKH-D		
		オイルフリー式		17					●	●	●		●		●	●							APF・APFM	
	ドライヤ付 パッケージタイプ DRYPAX	給油式	中 圧	9				●	●	●	●		●		●	●	●						DPK・DPKM	
				9							●		●	●	●							DPKH		
		オイルフリー式		17					●	●	●		●		●	●							DPF・DPFM	
	軽便タイプ（可搬式）	タンクマウント	ガソリン	21					●	●	●													GE
			ガソリン	22						● 3.3PS														APE
パッケージ		ディーゼル	22							●													APET	
		中 圧	23							●													APET	
定 置 式		ディーゼル	23								●													APET
ブースタ タイプ	タンクマウント		16								●		●		●								GB	
	パッケージ		16													●							GBHP	

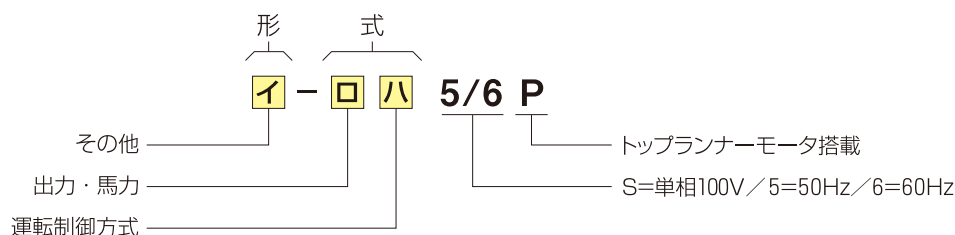
運転制御方式区分

■圧力スイッチ式 ■ACCS+パージアンローダ+自動発停式 ■インバータ制御式

				ページ	出力 kW (PS)																製品形式
					0.1 (1/8)	0.2 (1/4)	0.4 (1/2)	0.75 (1)	1.5 (2)	2.2 (3)	3.7 (5)	5.5 (7.5)	7.5 (10)	11 (15)	15 (20)	22 (30)	37 (50)	55 (75)	75 (100)		
回 転 式	パッケージ （空冷）	オイルフリー式 ドライヤ付		18					■	■	■	■								DFS	
	パッケージ スクリュ （空冷）	給油式	Eタイプ	13										■	■	■	■	■	■	MAS	
			ドライヤ付	13							■	■	■	■	■	■	■	■			
			Vタイプ	11											■	■	■	■			
			ドライヤ付	11											■	■	■	■	■		

形式について

■タンクマウントタイプ



イ 運転制御方式

記 号	運転制御方式	空気 タンク	原動機
GK・FOK	連続・断続運転	単胴	モートル
GKH	兼用式		
LW	断続運転式		
GH・FOH・GB	圧力開閉器式		
GN・FOU	自動アンローダ式		
GKEH		エンジン	
GE・GKE	圧力開閉器式用 自動アンローダ式用 連続・断続運転切替式用	双胴	エンジン
BF・GHO・BFOP		圧縮機本体	
GNO・BFOU			
BT・BTH			
□□R	トランスホーム付		

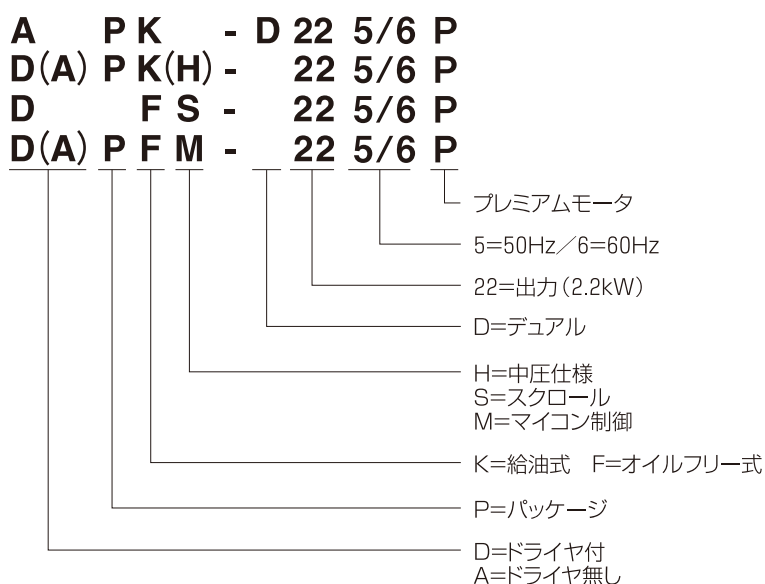
□ 出力・馬力

記号	kW (PS)
1/8	0.1 (1/8)
02	0.2 (1/4)
04	0.4 (1/2)
08	0.75 (1)
15	1.5 (2)
22	2.2 (3)
25	2.5 (3.3)
33	3.3 (4.5)
37	3.7 (5)
44	4.4 (6)
55	5.5 (7.5)
74	7.4 (10)
75	7.5 (10)
110	11 (15)
150	15 (20)
220	22 (30)

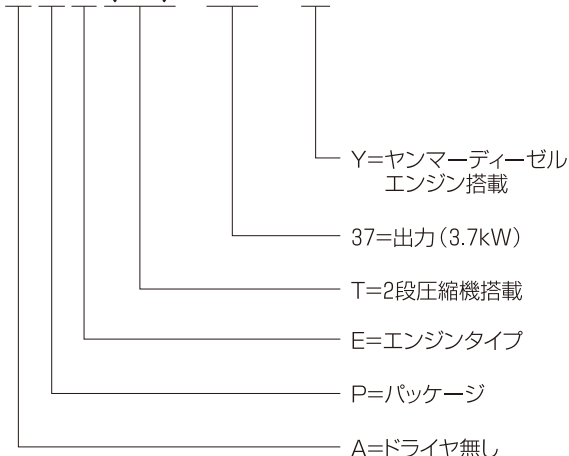
ハ その他

記号	仕様
Y	ヤンマーディーゼルエンジン付
S	スローダウン装置付

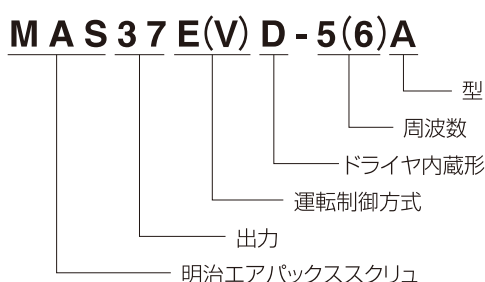
■パッケージタイプ



APE(T)-37DY



■スクリュコンプレッサ



●出力

記号	kW (PS)
4	3.7 (5)
6	5.5 (7.5)
8	7.5 (10)
11	11 (15)
15	15 (20)
22	22 (30)
37	37 (50)
55	55 (75)
75	75 (100)

レシプロ式

タンクマウントタイプ
給油式

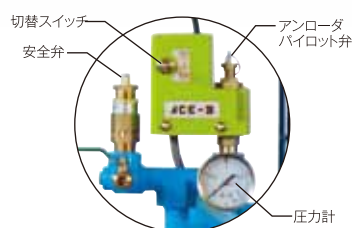
2段圧縮機を搭載、連続・断続運転の切替がワンタッチ。
エースコントローラ装備。明治のベーシックスタンダードです。

- 圧縮空気の使用状態に応じて連続運転と断続運転をワンタッチで切替できるエースコントローラ装備で起動・停止がスムーズ。断続運転タイプに生ずるエア排出騒音がありません。
- 高効率2段圧縮搭載。
- 全閉外扇モーター標準装備。
- 安全ベルトガード付。
- オイルセンサー装備(15kW)



エースコントローラとは…

Advanced Controller for Economical operation



- アンローダパイロット弁と圧力スイッチの機能を一つにまとめた制御方式です。ワンタッチで連続運転と断続運転を使い分けることができます。また、起動・停止スイッチも兼ねているコントローラです。
 - 断続運転で定格圧力になりコンプレッサが停止する時従来は圧力スイッチが作動すると同時に急激な停止をしていたため、摺動部へのショック・部分的加熱等各部に影響を及ぼすことがありました(当社従来機種)。
- GKシリーズではエースコントローラが作動してから40～50回空転(無負荷状態)して停止するため、その間シリンダ等が冷却され摺動部もスムーズな停止動作となり、また再起動時もスムーズな起動となるためピストンリング・軸受部の磨耗も少なくなり、コンプレッサの耐久性が向上します。

1 段圧縮機と2 段圧縮機の違いは？

- 1 段圧縮機では大気を吸込み定格圧力まで一気に圧縮しますが、2 段圧縮機では低圧側シリンダで中間圧まで圧縮・冷却し、次いで高圧側シリンダで定格圧力まで圧縮する構造です。
- 空気は圧縮すると高温になります。この熱がエネルギーを消費し、オイルを劣化・カーボン化させます。2 段圧縮機ではこの温度を低く抑えることができますので、吐出し空気温度、オイル消費等に有効に働きます。また騒音も低くやさしくなります。

形 式	原動機 定格出力 kW[PS]	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数	外形寸法	回転速度 min ⁻¹ (r.p.m)	質 量 kg	騒 音 値 dB (A)	圧 縮 機 本体形式	運転制御 方 式
							全幅×奥行×高さ mm mm mm					
GK-37 5/6P	3.7 {5}	0.78～0.98 {8～10}	430	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	120	G ¹ / ₄ ×1, Rc ¹ / ₂ ×1	1,378×425×890	950	183	74	BT-37	連続・ 断続 切替式
GK-55C 5/6P	5.5 {7.5}		660		150		1,395×500×1,065	910	268	76	BT-55C	
GK-75C 5/6P	7.5 {10}		840		240	G ¹ / ₄ ×1, Rc ³ / ₄ ×1	1,560×600×1,150	870	318	76	BT-75C	
GK-110C 5/6P	11 {15}		1,360		260	G ¹ / ₄ ×1, Rc ¹ ×1	1,660×620×1,234	945	426	78	BT-110C	
GK-150C 5/6P	15 {20}	0.69～0.88 {7～9}	1,700		260		1,660×620×1,242	1,050	466	80	BT-150CP	

● 吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸入状態(大気圧)に換算した値です。 ● 保証値については別途お問い合わせください。 ● 騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。
● 周囲温度が2～40℃の場所でご使用ください。 ● 圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ● 1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

低圧断続運転式 **LW** シリーズ

meiji

低圧・低騒音仕様で3年保証、
ライフサイクルコスト(LCC)低減に貢献。明治のニュースタンダードです。

レシプロ式

タンクマウントタイプ
給油式
低圧

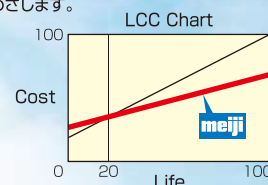
- 3年間または9,000時間保証でライフサイクルコスト(LCC)低減の省エネタイプ。
- 低圧仕様1段圧縮機採用で汎用シリーズ最大の吐出し空気量を実現。
- 圧縮空気の使用頻度に応じて頻繁な起動・停止を無負荷で行うことが可能で、圧縮機本体への負担を低減。
- 低騒音ろ過器・エアクッションバルブ採用で低騒音を実現。 ●オイルセンサ、アワーメータ標準装備



LCC (Life Cycle Cost:生涯コスト)の追究
LCC(生涯コスト)に着目し、ランニングコスト低減を重視した製品作りをめざします。

Life Cycle Costとは

- イニシャルコスト(購入費)
- ランニングコスト(運転・使用費)
- メンテナンスコスト(維持管理費)



形 式	原動機 定格出力 kW[PS]	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	回転速度 min ⁻¹ (r.p.m)	質 量 kg	騒 音 値 dB (A)	圧 縮 機 本体形式	運転制御 方 式
LW-37 5/6P	3.7 {5}	0.59~0.69 {6~7}	510	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	138	G1/4×1, Rc1/2×1	1,361×532×1,060	500	242	67	BN-37A	断続 運転式
LW-75 5/6P	7.5 {10}		1,100		254	G1/4×1, Rc3/4×1	1,619×616×1,095	600	383	75	BN-75A	
LW-150 5/6P	15 {20}		1,980		285	G1/4×1, Rc1×1	1,810×656×1,213	740	493	76	BN-150A	

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸入状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無音室条件に換算した値です。
●周囲温度が2~40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

圧力開閉器式 **GH** シリーズ | 自動アンローダ式 **GN** シリーズ

シンプル&タフ、
明治レシプロコンプレッサの原点です。

レシプロ式

タンクマウントタイプ
給油式

- 自動圧力スイッチにより電動機を0.78MPaでON、
0.98MPaでOFFを繰り返す制御方式です。
- 全閉外扇モーター標準装備

- 自動アンローダ弁により電動機を止めずに設定された圧力で
負荷運転、無負荷運転を繰り返す制御方式です。圧縮空気を
定量でしかも連続的に使用する場合に適します。
- 全閉外扇モーター標準装備



形 式	原動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外形寸法	回転速度 min ⁻¹ (r.p.m)	質 量 kg	騒 音 値 dB (A)	圧 縮 機 本体形式	運転制御 方 式
							全幅×奥行×高さ mm mm mm					
●圧力開閉式												
GH-08DS 5/6	0.75 {1}	0.78~0.98 {8~10}	80	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	38	G1/4×1	907×370×653	1,040	68	71	GHO-1C	圧力 開閉器式
GH-08D 5/6P				三相 50Hz 200 60Hz 200/220					63			
GH-15 5/6P			1.5 {2}	160	71	1,128×394×757	975	99	73	GHO-2D		
GH-22A 5/6P			2.2 {3}	245	80	G1/4×2	1,240×409×710	985	123	71	GHO-3D	

●圧力開閉式

●自動アンローダ式

GN-08DS 5/6	0.75 {1}	0.78~0.98 {8~10}	80	単相 100 50Hz 100 60Hz 100/110	38	G1/4×1	907×370×673	1,040	67	71	GNO-1C	自動 アンローダ式
GN-08D 5/6P				三相 50Hz 200 60Hz 200/220					62			

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸入状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無音室条件に換算した値です。
●周囲温度が2~40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

レシプロ式

ドライヤ付パッケージタイプ
給油式
(中圧/DPKH)静音パッケージコンプレッサ(エアパックス)に冷凍式エアドライヤがセットアップされた
ドライ・パックスはクリーンな空気を供給し、その上、省スペース設計です。

- 制御方式は無駄な電力をカットするのに最適な圧力スイッチ式(0.75~3.7kW)
制御圧力など設定変更がパネルで可能なマイコン制御式(5.5~7.5kW)
使用状況により連続・断続を自動的に切り替える全自動運転制御方式(5.5~15kW)
- 高効率2段圧縮機搭載(3.7~15kW)
- 中圧仕様(1.37MPa)もラインナップ(3.7~11kW)
- 低振動で優れた静音設計。
- オイルセンサー装備(DPKM、DPK-150C)

DPK-08B
DPK-15B/DPK-22BDPK-37B
DPKH-37BDPKM-55
DPKM-75DPKH-55D
DPKH-75DDPK-110C
DPK-150C/DPKH-110C

先進技術を満載したワイドバリエーション

区分\kW	0.75	1.5	2.2	3.7	4.4	5.5	7.4	7.5	11	15	22
全自動運転制御						●	●	●	●	●	●
断続運転式	●	●	●	●							
マイコン制御						●		●			
自動マルチ制御						●		●			●
高効率2段圧縮機				●	△	●	●	●	●	●	●
空気タンク内蔵	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●
エアドライヤー体型	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●
中圧仕様 1.37MPa[14kgf/cm ²]				●	●	●	●	●	●		

△APKH-D44のみ

形 式	原動機 定格出力 kW{PS}	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	エアドライヤ		空 気 タンク容積 L	空 気 取出口	外 形 寸 法			質 量 kg	騒音値 dB (A)	圧縮機 本体形式
					出口空気露点 (圧力下)℃	相及び 電源電圧 V			全幅×奥行×高さ mm mm mm					
DPK-08B 5/6P	0.75 {1}	0.69～0.88	85	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	31	Rc1/2	758×651×1,060 (840) (1,108)	128	51	GHO-1CP		
DPK-15B 5/6P	1.5 {2}		160							143	52	GHO-2DP		
DPK-22B 5/6P	2.2 {3}		215							157	53	GHO-3DP		
DPK-37B 5/6P	3.7 {5}		410							201	54	BT-37AP		
DPKM-55 5/6P	5.5 {7.5}	0.59～0.98 出荷時 0.7～0.85	650			三相 50Hz 200 60Hz 200/220	90	Rc3/4	1,128×770×1,406 (1,210) (1,477)	329	56	BT-55EP		
DPKM-75 5/6P	7.5 {10}		840							362	57	BT-75EP		
DPK-110C 5/6P	11 {15}	0.78～0.98	1,340							Rc1	1,269×949×1,629 (1,356)	494	59	BT-110CP
DPK-150C 5/6P	15 {20}	0.69～0.88	1,700									536	66	BT-150CP
DPKH-37B 5/6P	3.7 {5}	1.18～1.37	370	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	39	Rc1/2	858×651×1,120 (940) (1,181)	210	54	BT-37P		
DPKH-55E 5/6P	5.5 {7.5}		540							342	56	BT-55FP		
DPKH-75D 5/6P	7.5 {10}		760				91	Rc3/4	1,128×801×1,406 (1,210) (1,477)	375	57	BT-75CP		
DPKH-110C 5/6P	11 {15}		1,140							508	59	BT-110CP		

●DPK-110C・150Cについては作動に余裕を持たせるため、サブタンクST230A-100(別売り)の設置をお奨めします。 ●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。 ●周囲温度が2~40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●ドライヤ搭載形の吐出し空気量は、ドレン吐出しにより約3~5%減少します。又、騒音値は上記より1~2dB(A)増加します。 ●外形寸法の()内は突出部含む値です。

防音と防振対策をした静音パッケージコンプレッサです。

レシプロ式
パッケージタイプ/デュアルタイプ
給油式
(中圧/APKH)

- 制御方式は無駄な電力をカットするのに最適な圧力スイッチ式(0.75~3.7kW)、制御圧力など設定変更がパネルで可能なマイコン制御式(D(A)PKM)、使用状況により連続・断続を自動的に切り替える全自動運転制御方式(5.5~15kW)
- 高効率2段圧縮機搭載(3.7~15kW・APK-D44除く)
- 中圧仕様(1.37MPa)もラインナップ(3.7~11kW) ●低振動で優れた静音設計。
- 圧縮機本体を2台搭載したマルチ運転制御方式採用のDUAL AIR PAX
- オイルセンサー装備(APKM、APK-150C、APK-D220)



形 式	原動機 定格出力 kW[PS]	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空 気 取出口	外 形 寸 法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質 量 kg	騒音値 dB (A)	圧縮機 本体形式
APK-08BS 5/6	0.75 {1}	0.69～0.88	85	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	31	Rc1/2	755×651×811 (830) (853)	105	51	GHO-1CP
APK-08B 5/6P								103		
APK-15B 5/6P								118	52	GHO-2DP
APK-22B 5/6P								133	53	GHO-3DP
APK-37B 5/6P	3.7 {5}	0.59～0.98 出荷時 0.7～0.85	410		35	Rc3/4	855×651×871 (940) (922)	174	54	BT-37AP
APKM-55 5/6P	5.5 {7.5}		650		90		1,126×770×1,137 (1,200) (1,197)	289	56	BT-55EP
APKM-75 5/6P	7.5 {10}		840				322	57	BT-75EP	
APK-110C 5/6P	11 {15}		1,340				Rc1	1,266×949×1,271 (1,350) (1,333)	425	59
APK-150C 5/6P	15 {20}	0.69～0.88	1,700		467	66		BT-150CP		
APK-D44 5/6P	4.4 (2.2×2台)	主機0.78～0.98 (補機0.68～0.88)	460		9	Rc1	1,101×742×1,391 (1,201) (1,442)	331	58	GNO-3D-D44
APK-D74 5/6P	7.4 (3.7×2台)		830	386			58	BT-37-D74		
APK-D220 5/6P	22 {30} (11×2台)	主機0.7～0.9 (補機0.65～0.85)	2,660	—		1,506×950×1,686 (1,630)	725	65	BT-110CP-220	
☆APKH-37B 5/6P	3.7 {5}	1.18～1.37	370	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	39	Rc1/2	855×651×871 (940) (922)	182	54	BT-37P
☆APKH-55E 5/6P	5.5 {7.5}		540		91	Rc3/4	1,126×801×1,137 (1,200) (1,197)	302	56	BT-55FP
☆APKH-75D 5/6P	7.5 {10}		760				335	57	BT-75CP	
☆APKH-110C 5/6P	11 {15}		1,140				439	59	BT-110CP	
APKH-D44 5/6P	4.4 (2.2×2台)	主機1.2～1.4 (補機1.1～1.3)	440		9	Rc1	1,266×949×1,271 (1,350) (1,333)	350	58	BTH-22-D44
APKH-D74 5/6P	7.4 (3.7×2台)		755				379	59	BT-37-D74	

●APK-110C・150Cについては作動に余裕を持たせるため、サブタンクST230A-100(別売り)の設置をお奨めします。 ●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。 ●周囲温度が2~40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●外形寸法の()内は突出部含む値です。 ☆は受注生産機種です。 ●APK(H)-Dタイプ搭載のタンクは制御用タンクのためサブタンクの設置が必要です。

回 転 式

パッケージスクリュ(空冷)
給油式
ドライヤ付

インバータ制御で、モータ出力を最大限に活用。
圧力を下げて吐出し空気量をアップさせる理想の省エネ省電力を実現。

- インバータ制御で、省エネ省電力設計。
- IPMモータ(永久磁石式同期モータ)採用。
- 全閉外扇モータ標準装備。



MAS11VD



MAS22VD

先進技術を満載したワイドバリエーション

制御方式(形式)	kW	3.7	5.5	7.5	11	15	22	37	55	75
インバータ+パージアンローダ+自動発停					●	●	●	●	●	●
ACCS+パージアンローダ+自動発停		●	●	●	●	●	●	●	●	●

●MASシリーズ インバータ制御仕様

項 目		モデル	MAS11VD-C	MAS15VD-E	MAS22VD-E	MAS37VD-E	MAS55VD-E	MAS75VD-E
圧 縮 機	圧 縮 機 形 式		スクルー回転型1段圧縮油冷式					
	吐出し空気量	m³/min	1.9～1.6	2.8～2.35	4.7～3.75	7.65～6.2	11.7～9.0	16.1～12.5
	吐 出 し 圧 力	MPa	0.4～0.83	0.5～0.85	0.5～0.9			
	圧 力 制 御		インバータによる一定圧力制御					
	容 量 制 御		インバータ制御					
	吸 込 条 件		大気圧 2～40℃					
	初期潤滑油量	L	8	9	13	18	41	42
原 動 機	吐 出 し 管 径	B	R1	R1		R1 1/2 (R1 1/4)	R2	
	モータ形式		全閉外扇三相かご型誘導			全閉永久磁石型三相同期		
	定 格 出 力	kW(50/60Hz)	11	15	22	37	55	75
	周 波 数	Hz	50/60共用					
	電 圧	V	三相200／三相200・220					
	極 数	P	4			6		
	始 動 方 式		インバータ					
エアドライヤ	入 力 値	kW	0.512／0.592・0.604		1.16／1.43・1.47	1.1／1.3・1.3	1.8／2.2・2.2	2.3／2.7・2.7
	出口空気露点	℃	10(圧力下)					
	冷 媒		R407C			R410A		
寸法・質量・騒音	全 幅	mm	1,160		1,380	1,620	2,450	
	奥 行	mm	670	670	780	890	1,150	
	全 高	mm	1,200	1,270	1,420	1,530	1,570	
	質 量	kg	397	465	540(500)	820(750)	1,360(1,250)	1,500(1,370)
	騒 音 値	dB(A)	56	58	57	59	58	62

●空気量は大気圧下、温度30℃の吸込み状態で換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は、正面1.5m、高さ1.0m全負荷運転時、無音室条件下に換算した値です。 ●外観および仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●省エネ効果を出すため空気タンクを設置してください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●当社純正オイル「SPオイルSPD」を必ずご使用ください。 ●全幅、質量の()内は、エアドライヤなし仕様の値です。

省エネ機構

▶ビルトイン直結構造(22~75kW)

新歯型スクリーロータに永久磁石同期モータ(IPMモータ)を採用することにより基本性能の向上、モータ効率の向上、メカロスの排除、優れた省エネ特性を実現しました。

▶Qスタート(22~75kW)

消費量の増減に応じて、停止時間を予測して自動停止することで省電力を図ります。また、停止前にサービスエアの圧力を上げることで、停止時間を長くして省電力を図ります。吐出し圧力が制御圧力まで低下すると待ち時間なしで始動(Qスタート)し、ライン圧力の低下を防ぎます。

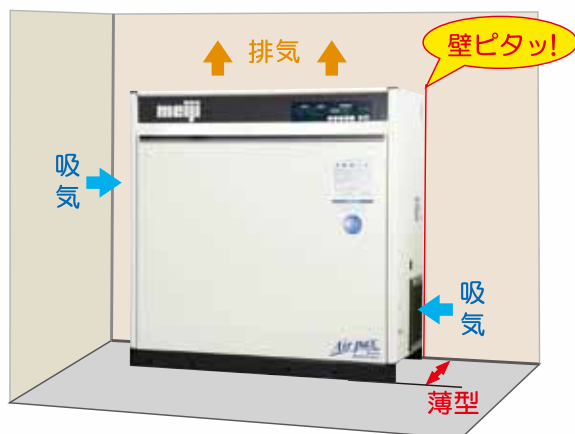
▶容量制御(パージ制御)運転

消費空気量が減少して最低回転での運転が一定時間継続すると回転速度を上げて吐出し圧力を速やかに上昇させてパージ運転、自動停止に移行し、省電力を図ります。

▶低圧運転(圧力2段切替)機能

夜間や複数台のコンプレッサで交互運転を行う場合等、吐出し圧力が低くても良い場合には、低圧運転に切替えることで省電力を図れます。

構造



▶3 BOX構造(15/22/37kW)

冷却効果、防音効果に優れた3 BOX構造を採用しました。コンプレッサ室とドライヤ室を完全に分離することで、ドライヤの温度上昇を防止します。

▶コンパクト設計(15/22/37kW)

機械背面には吸気口が無く、基本的なメンテナンスは正面および右側面からできる構造なので背面を壁に付けて設置できます。またドライヤ内蔵したコンパクト設計で薄型設計なので、設置面積も最小限に抑えます。

▶セーブメンテナンス

- 防塵フィルタを標準装備。
- 湿気、塵や埃に強い全閉モータを搭載(22~75kW)。
- 煩わしい毎日のドレン抜きが不要。

特長

▶クラス最大級の吐出し空気量(15~75kW)

新型のスクリー歯型(雌6×雄5)により、出力トップクラス(従来機比最大15%アップ)の吐出し空気量を供給します。



▶周囲温度50℃対応

クーラ、ファンの冷却系統やドライヤ性能の向上により、周囲温度を50℃まで運転可能です。(11kWは45℃まで)

▶超ワイドレンジ制御

- 設定圧力を下げることで、最高回転速度を上昇させ、空気量をアップさせます。
- 吐出し圧力を最大0.9MPaまで設定可能で、設定圧力に合わせて回転速度を自動調整します。定格圧力より高い圧力が必要な場合でも、パネル上で簡単に設定できます。(11kWは0.83、15kWは0.85MPa)

簡単操作

運転・保守に必要な情報提供とシンプル操作、省エネ制御機能を満載しています。

▶ドライヤ先行運転

圧縮機の始動時からクリーンなエアを供給します。

▶遠方操作

始動・停止や異常表示等の取出し用の端子台を標準装備しています。

▶瞬停再起動運転

2秒程度の瞬時停電により停止した場合には、復帰後約30秒後に自動的に運転を再開します。

▶タッチパネルモニタ



回 転 式

パッケージスクリュ(空冷)
給油式
ドライヤ付明治の空冷式パッケージスクリュコンプレッサMASシリーズ。
3.7kWから75kWまで豊富な機種をラインアップ。

●大幅な省エネ節電効果を実現するACCS(AirPax Computer Control System)やEC(Energy Cut)アンロードなど画期的な省エネ設計です。それに加えて、万全のセーフティシステム、抜群の耐久性、省スペース設計など、人に優しく、環境に適応した経済的な高性能スクリュコンプレッサです。



MAS4ED



MAS8ED



MAS11ED



MAS22ED

●MASシリーズ(空冷式・エアドライヤ内蔵形)

項 目	モデル	ACCS+ページ+自動発停式	MAS4ED-c	MAS6ED-c	MAS8ED-c	MAS11ED-c	MAS15ED-E	MAS22ED-E	MAS37ED-E	MAS55ED-E	MAS75ED-E	
コンプレッサ	圧 縮 機 形 式	スクリュ回転型1段圧縮油冷式										
	吐出し空気量	m³/min	0.44	0.72	1.1	1.6	2.6	4.1	6.9	10.2	13.9	
	吐 出 し 圧 力	MPa	0.83				0.7					
	吸 入 条 件	大気圧 2~40℃										
	初期潤滑油量	L	2.5	3.5	5	8	9	13	20	41	42	
	吐 出 し 管 径	B	Rc ³ / ₈ (10A)	Rc ³ / ₄ (20A)		Rc1 (25A)	R1 (25A)		R1 1/2 (40A)	R2 (50A)		
原動機	モ ー タ 形 式	全閉外扇三相かご型誘導										
	定 格 出 力	kW	3.7	5.5	7.5	11	15	22	37	55	75	
	周 波 数	Hz	50/60									
	電 圧	V	三相200/三相200・220									
	極 数	P	2	4							2	
	始 動 方 式	直入							スターデルタ (3コンタクト)			
ドライヤ	入 力 値	kW (50/60)	0.27/0.25-0.28	0.27/0.29-0.31	0.28/0.30-0.32	0.512/0.592-0.604		1.16/1.43-1.47	1.1/1.3-1.3	1.8/2.2-2.2	2.3/2.7-2.7	
	出口空気露点	℃	10 (圧力下)									
	冷 媒	R134a				R407C			R410A			
寸法・質量・騒音	全 幅	mm	760	900	950	1,160		1,380	1,620	2,450		
	奥 行	mm	510	580	630	670		780	880	1,150		
	全 高	mm	750	900	1,050	1,200	1,270	1,420	1,530	1,570		
	質 量	kg	160	235	290	387	445	685	990	1,570	1,640	
	騒 音 値	dB (A)	56				58	57	59	59	62	

●空気量は大気圧下、温度30℃の吸込み状態で換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は無音室にて正面1.5m、高さ1.2m全負荷状態の測定値です。 ●外観および仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●省エネ効果を出すため空気タンクを設置してください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●当社純正オイル「SPオイルSPO」を必ずご使用ください。 ●エアドライヤ内蔵形の吐出し空気量は、ドレン吐出しにより約3~5%減少します。

●MASシリーズ(空冷式)

項 目	モデル	ACCS+バージ+自動発停式	MAS11E-c	MAS15E-E	MAS22E-E	MAS37E-E	MAS55E-E	MAS75E-E	
コンプレッサ	圧 縮 機 形 式	スクリュ回転型1段圧縮油冷式							
	吐出し空気量	m ³ /min	1.6	2.6	4.1	6.9	10.2	13.9	
	吐 出 し 圧 力	MPa	0.83	0.7					
	吸 入 条 件	大気圧 2~40℃							
	初期潤滑油量	L	8	9	13	20	41	42	
	吐 出 し 管 径	B	R1 (25A)		R1 (25A)	R1 ¹ / ₄ (32A)	R2 (50A)		
原動機	モ ー タ 形 式	全閉外扇三相かご型誘導							
	定 格 出 力	kW	11	15	22	37	55	75	
	周 波 数	Hz	50/60						
	電 圧	V	三相200／三相200・220						
	極 数	P	4						2
	始 動 方 式	直入			スターデルタ (3コンタクタ)				
寸法・質量・騒音	全 幅	mm	1,160		1,380	1,620	2,450		
	奥 行	mm	670	670	780	880	1,150		
	全 高	mm	1,200	1,270	1,420	1,530	1,570		
	質 量	kg	352	420	645	920	1,460	1,510	
	騒 音 値	dB (A)	56	58	57	59	59	62	

●空気量は大気圧下、温度30℃の吸込み状態で換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は無音室にて正面1.5m、高さ1.0m全負荷状態の測定値です。 ●外観および仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●省エネ効果を出すため空気タンクを設置してください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●当社純正オイル「SPオイルSPO」を必ずご使用ください。

省エネ機構

▶A.C.C.S + パージ制御 + 自動発停

アンロード(パージ)開始圧力が最大0.06MPa下がることで、約3%の電力が節電できます。

▶自動発停機能

始動時のドレン除去運転終了後、消費空気量が減少した場合、パージ運転時に停止時間を予測し停止可能な場合、吐出し圧力を一旦上昇させることで停止時間を長くして省電力を図るとともに、再始動時のモータ負荷を軽減します。

▶A.C.C.S(圧力幅自動調整制御)

消費空気量に応じて、アンロード開始圧力を自動的にアップ・ダウンして省電力を図ります。

▶抜群の省エネ・超節電システム



特長

▶クラス最大級の吐出し空気量(15~75kW)

新型のスクリュ歯型(雌6×雄5)により、出力トップクラス(従来機比最大14%アップ)の吐出し空気量を供給します。



▶高性能・高耐久性

ツインスクリュは接触磨耗部分がないため、吐出し空気量はいつまでも初期性能を維持します。また余裕の高性能ベアリングの採用で優れた耐久性能を実現しました。

▶周囲温度50℃対応(15~75kW)

クーラ、ファンの冷却系統やドライヤ性能の向上により、周囲温度を50℃まで運転可能です。

▶ベルトのメンテナンスフリー化

15kWにはベルト駆動システム、22/37kWにはベルトオートテンショナーの採用により、メンテナンスフリー化と、さらなる信頼性を実現しました。

▶長寿命オイルSPO充填

低温流動性に優れた鉱物系オイル「SPO」を採用しました。高性能化の実現で、交換サイクルが6,000時間と長寿命で高い信頼性とメンテナンスコストの削減が可能となりました。

▶低振動、低騒音

基礎工事は殆ど必要としない低振動タイプです。独自の遮音構造による防音パッケージのため、耳に優しいソフトな運転音となっています。

▶エアドライヤ内蔵でコンパクト設計

高効率のオゾン破壊係数"0"の新冷媒を採用しています

空気タンク(STシリーズ)

省エネに最適、空気タンクの使用で効率の良いエア供給が可能です。

空気タンク選定のめやす	3.7 ~ 7.5kW	100 ~ 200L
	11 ~ 15kW	200 ~ 400L
	22kW	400 ~ 600L
	37kW	600 ~ 1,000L
	55kW	1,000 ~ 1,500L
	75kW	1,500 ~ 3,000L

簡単操作

始動・停止はボタンを押すだけです。

メンテナンスは、全面ドアを開けるだけで日常点検が行え、ボンネットはパネル組立式で定期点検も簡単です。

▶運転管理に配慮した表示

▶ドライヤ先行運転

▶遠方操作

▶瞬停再起動運転



22 / 37kW

保護機構

▶吐出し空気温度、三段階検出

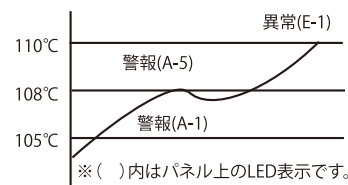
吐出し空気温度を三段階検出することにより早期対応が可能です。

●105℃: ランプ表示による警報(A-1)

●108℃: アンロード(パージ)開始圧力を下げて運転。

吐出し温度を下げます。(A-5)

●110℃: コンプレッサ停止(E-1)



レシプロ式

タンクマウントタイプ
給油式
中圧1.37MPa{14kgf/cm²}という中圧専用コンプレッサで、
タイヤの充気・脱着、ガソリンスタンド等に適します。

- 連続運転と断続運転がワンタッチで切替できるエースコントローラを装備。
- モートルタイプ、エンジンタイプを用途に応じて選択。
- 全閉外扇モーター標準装備

モートル



GKH-22



GKH-37



GKH-55D



GKH-75C



GKH-110C

エンジン



GKEH-22E



GKEH-37AE



GKEH-37BYE

●モートルタイプ(連続・断続運転切替式)

形 式	原動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数	外 形 寸 法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質 量 kg	騒音値 dB (A)	圧縮機 本体形式
GKH-22 5/6P	2.2 {3}	1.18~1.37 {12~14}	225	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	155	G ¹ / ₄ ×1, Rc ¹ / ₂ ×1	1,350×510×935	188	74	BTH-22
GKH-37 5/6P	3.7 {5}		390		220		1,608×560×1,008	237	75	BTH-37
GKH-55D 5/6P	5.5 {7.5}		560		260	G ¹ / ₄ ×1, Rc ³ / ₄ ×1	1,660×600×1,165	299	77	BTH-55D
GKH-75C 5/6P	7.5 {10}		790				1,660×600×1,180	332	78	BTH-75C
GKH-110C 5/6P	11 {15}		1,140			G ¹ / ₄ ×1, Rc1×1	1,660×620×1,234	429		BTH-110C

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸入状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無音室条件下に換算した値です。
●周囲温度が2~40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

●エンジンタイプ(自動アンローダ式)

形 式	原動機 定格出力 PS	制御圧力 MPa _a {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 種別 燃料方式	空 気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外 形 寸 法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質 量 kg	圧縮機 本体形式
GKEH-22E	3	1.18～1.37 {12～14}	215	空冷ガソリン	150	G ¹ / ₄ ×1、Rc ¹ / ₂ ×1	1,310×520×929	187	BTH-22E
GKEH-37AE	5		380	水冷ディーゼル	213		1,380×610×1,060	234	BT-37
GKEH-37BYE	5						1,380×610×1,077	304	

●セル付が標準となっております。 ●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸入状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。
●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

- 必要なところだけ効率よく昇圧するため、消費電力の節減。
- 配管末端の圧力低下防止。 ●スポット的に高圧空気(最大3.5MPa)を供給。

レシプロ式
ブースタタイプ
タンクマウント/パッケージ

- 吸込み圧0.29~0.88MPa{3~9kgf/cm²}から昇圧するため、小さなコンプレッサで大きな吐出し空気が得られます。
- 吸込み防塵機構採用、またピストンピン、クランクピンにニードルベアリングを使用し耐久性が向上。
- 配管圧力からの圧縮空気をブースタコンプレッサに直接吸入するため、通常の吸入音がなく低騒音で、スポットコンプレッサに最適。
- 3.5MPaクラスにおいてトップクラスの吐出し空気量、低振動、低騒音、省スペース(パッケージタイプ)。


GBH-5548A

GBHP-1148B

GBHP-1148-30A

形 式	原動機 定格出力 kW(PS)	概 略 消費電力 kW	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吸込圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取入れ口 空気取出口	外 形 寸 法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質 量 kg	騒音値 dB(A)	圧縮機 本体形式
-----	-----------------------	-------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	---------------------	----------------------	-------------------	-----------------	---------------------------------	-----------	--------------	-------------

●タンクマウントタイプ

GBL-3748A 5/6P	3.7 {5}	2.3	0.78~0.98 {8~10}	0.29~0.59 {3~6}	640~1,250	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	159	Rc ³ /4	1,385×612×910	201	——	BB-482A
GBL-5565A 5/6P	5.5 {7.5}	4.6			1,100~2,200				238	——	BB-652A	
GB-3748A 5/6P	3.7 {5}	3.2	1.18~1.37 {12~14}		610~1,200				201	——	BB-482A	
GB-7565A 5/6P	7.5 {10}	6.4			1,060~2,050				249	——	BB-652A	
GBH-5548A 5/6P	5.5 {7.5}	4.3	1.67~1.96 {17~20}	0.49~0.88 {5~9}	920~1,780				150		1,410×555×910	335

●パッケージタイプ

GBHP-1148B 5/6P	11 {15}	10	低圧:0.5~0.6 高圧:3.2~3.5	0.6~0.98	2,550 (IN:0.98MPa)	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	低圧:7 高圧:134	Rc ³ /4	1,380×900×1,550 (748)	680	63	BB-483
GBHP-1148-30A 5/6P		9	低圧:0.4~0.5 高圧:2.7~3.0	0.5~0.98	2,660 (IN:0.98MPa)		低圧:7 高圧:145	Rc ³ /4	1,380×900×1,550 (748)	628	63	

●吐出空気量は、最高使用圧力の時に、吐き出される空気量を大気圧に換算したものです。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●最大圧力が2.45MPa {25kgf/cm²} や2.94MPa {30kgf/cm²} も別途製作しています。 ●周囲温度が2~40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸入する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。 ●吐出し空気量は吸込圧力により変わります。

●節電効果はどれくらい?

明治のブースタコンプレッサを用いて動力用コンプレッサの圧力を下げると下記のような節電効果があります。

(例) 220kW (300馬力) 相当のメインコンプレッサの

圧力を0.69MPa {7kgf/cm²} から0.49MPa {5kgf/cm²} に下げて
GBH-5548Aのブースタコンプレッサを使うと年間120万円以上節約
できます。

(式) 入力……240kW - (216kW + 4kW) = 20kW

説明

240kW: 300馬力コンプレッサの最高圧力 (0.69MPa) 時の入力

216kW: 圧力を下げた時 (0.49MPa) の入力

4kW: ブースタコンプレッサの入力

節電費……20kW×20円×3,000時間/年 ÷ 1,200,000円/年

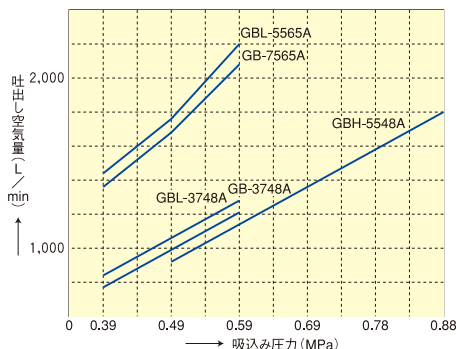
●電力費は1kW・h=20円として計算

300馬力のコンプレッサが最高圧力で連続運転した状態と圧力を下げてブースタコンプレッサが連続運転した場合の比較です。

液状ドレンを吸込空気中に混入させないようにフィルタを設けてありますが、フィルタにドレンの発生が著しくある様な場合は、フィルタの前に冷凍式エアドライヤまたは空気タンクを設置して下さい。

■ブースタコンプレッサの選定表

吸込圧力0.29~0.59MPa {3~6kgf/cm²} で吐出圧力0.98MPa {10kgf/cm²} を求めた時の空気量



■圧縮機形式

GBL-3748A
— シリンダ径
— モータ出力
— L=Low Pressure
— H=High Pressure
— Booster
— Gシリーズ

レシプロ式

パッケージタイプ/
ドライヤ付パッケージタイプ
オイルフリー式人と環境に優しく、高信頼で省エネ・省メンテナンスの
コンパクトオイルフリーパッケージタイプ。

- オイル管理が不要で、排出ドレンにも油分を含まないオイルフリー仕様でクリーン環境の実現。
- 吐出し空気量アップを図るため、冷却効果を高め、吸込み弁プレートを改良。
- バルブシートをオールステンレス化、新樹脂製のピストンリング採用、断熱材を成型したピストンピンの採用で信頼性の向上を実現。
- 圧縮空気の使用状況を監視し最適な圧力に制御する事で省エネを図ります。
- オーバーホールは10,000時間(1.5~3.7kW 8,000時間)で500時間前からメンテナンス警報ランプが点灯(A(D)PF除く)。



形 式	原動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数	外 形 寸 法		質 量 kg	騒音値 dB (A)	圧縮機 本体形式	運転制御 方式
							全幅×奥行×高さ	mm mm mm				
APFM-15B 5/6P	1.5 {2}	0.78~0.93 {8~9.5}	165	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	35	Rc ^{3/8} B×1 ゴムホース 内径φ12	745×620×960 (855) (1,004)		132	55	BFOU-15PA	マイコン制御
APF-22 5/6P	2.2 {3}		240			Rc 1/2	855×651×871 (946) (922)		158	58	BFU-22A(P)	断続運転式
APFM-37B 5/6P	3.7 {5}		405			Rc ^{3/8} B×1 ゴムホース 内径φ12	850×680×1,020 (960) (1,064)		184	57	BFOU-37PA	マイコン制御
APFM-55B 5/6P	5.5 {7.5}	0.70~0.85 {7.1~8.7}	605		32	Rc 1/2B×1 ゴムホース 内径φ12	850×805×1,230 (992) (1,274)		287	58	BFOU-55P	
APFM-75B 5/6P	7.5 {10}		875						305	59	BFOU-75(P)	
APFM-110B 5/6P	11 {15}		1,280				1,050×945×1,400 (1,173) (1,463)		427	62	BFOU-110P	

●エアドライヤ付

形 式	原動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	エアドライヤ		空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数	外 形 寸 法		質 量 kg	騒音値 dB (A)	圧縮機 本体形式	運転制御 方式
					出口空気露点 (圧力下) °C	相及び 電源電圧 V			全幅×奥行×高さ	mm mm mm				
DPFM-15B 5/6P	1.5 {2}	0.78~0.93 {8~9.5}	165	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	35	Rc ^{3/8} B×1 ゴムホース 内径φ12	745×620×1,150 (818) (1,194)		158	55	BFOU-15PA	マイコン制御
DPF-22 5/6P	2.2 {3}		240					Rc 1/2	858×651×1,120 (940) (1,181)		181	58	BFU-22A(P)	断続運転式
DPFM-37B 5/6P	3.7 {5}		405					Rc ^{3/8} B×1 ゴムホース 内径φ12	850×680×1,180 (923) (1,224)		212	57	BFOU-37PA	マイコン制御
DPFM-55C 5/6P	5.5 {7.5}	0.70~0.85 {7.1~8.7}	605				32	Rc 1/2B×1 ゴムホース 内径φ12	850×805×1,440 (942) (1,484)		322	58	BFOU-55P	
DPFM-75B 5/6P	7.5 {10}		875								341	59	BFOU-75(P)	
DPFM-110B 5/6P	11 {15}		1,280						1,302×945×1,400 (1,468) (1,463)		484	62	BFOU-110P	

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無騒音室条件に換算した値です。
●周囲温度が2(但しドレンの凍結がないこと、ドライヤ搭載型は5)~40℃の場所でご使用ください。 ●エアドライヤー体形の機種では、エアドライヤーからの吐出し空気量はドレン析出により上記の吐出し空気量から約3~5%減少します。 ●エアドライヤー体形の機種では、エアドライヤーが運転時の騒音値は上記より1~2dB(A)増加します。 ●外形寸法の()内は突出部含む値です。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1.5~3.7kWは作動に余裕をもたせるために空気タンクの設置をお奨めします。

オイルフリースクロールコンプレッサ DFS

meiji

オイルフリーだからクリーンエア、スクロールだから
静かな46dB(A) (1.5kWタイプ)。

回転式
パッケージスクロール
オイルフリー式
ドライヤ付

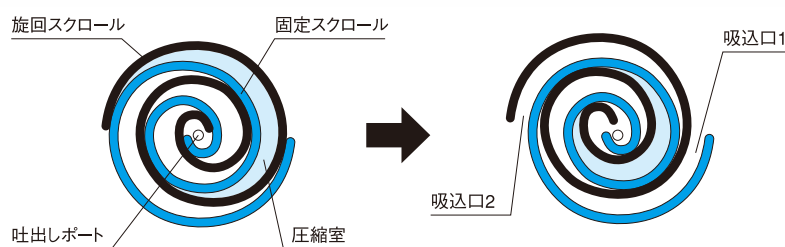
- 2枚のうず巻き状の羽根(スクロール)が連続的に圧縮を行うため、振動や騒音をおさえ低騒音化を実現。
- オイルフリーですから油分を含まないクリーンエアが得られます。
- 省メンテナンス、省エネルギー、ロングライフ設計。
- 空気タンク内蔵。

- 食品機械 ●医療用機器 ●化学・医薬用機器 ●精密工業
- ゴルフ場・レジャー施設 ●住宅密集地域の工場 ●深夜・休日などのエア作業
- その他一般産業全般、室内でのあらゆるエア作業



スクロールコンプレッサの圧縮原理

スクロール圧縮機では2枚のうず巻き状の羽根(スクロール)が互いに接しながら回転運動をして吸込み空気を圧縮する方法です。



形 式	原動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機 相及び 電源電圧 V	エアドライヤ		空気 タンク容積 L	空気 取出口	外 形 寸 法		質量 kg	騒音値 dB (A)	圧縮機 本体形式	運転制御 方式
					出口空気露点 (圧力下) °C	相及び 電源電圧 V			全幅×奥行×高さ mm mm mm					
DFS-15C 5/6P	1.5 {2}	0.64 ~0.83 {6.5~8.5}	160	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	15以下	単相 50Hz 200 60Hz 200/220	31	Rc 1/2	858×651×1,120 (940) (1,181)	151	46	BFS-22B	圧力 スイッチ式	
DFS-22C 5/6P	2.2 {3}		240							159	47			
DFS-37A 5/6P	3.7 {5}		400				34		997×737×1,095 (1,079) (1,156)	208	48	BFS-55A		
DFS-55A 5/6P	5.5 {7.5}		600							232	51			

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。
●周囲温度が2~40℃の場所でご使用ください。 ●エアドライヤからの吐出し空気量はドレン析出により上記の吐出し空気量から約3~5%減少します。 ●エアドライヤが運転時の騒音値は上記より1~2dB (A) 増加します。 ●外形寸法の()内は突出部含む値です。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●潤滑油を使用していないため、吐出し空気中、及び排水ドレン内の油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが油分が含まれています。

レシプロ式

タンクマウントタイプ
オイルフリー式ハンディタイプからタンクマウントまで
豊富なバリエーション。●空気制御、化学・食品・医薬品の圧送・かくはん・空気補給、高級塗装、エアツール駆動、
エア乾燥・除塵、タイヤ充気等、あらゆるところでお使いいただけます。

FH-04B



FOH-08



FOK-22



FOH-37A



COLT



STALLION



SIRE WHITE

●タンクマウントタイプ

形 式	原動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min (50/60Hz)	原 動 機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外 形 寸 法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質 量 kg	騒音値 dB (A)	圧縮機 本体形式	運転制御 方 式
FH-04B	0.4 {1/2}	0.68~0.83 {7~8.5}	35/40	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	28	G ¹ / ₄ ×1	738×290×588	35	74	BF-04A	圧 力 開閉器式
FH-04B200				単相 50Hz 200 60Hz 200/220							
FOH-08S 5/6	0.75 {1}	0.78~0.93 {8~9.5}	75	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	38	1/4B×1 ゴムホース 内径φ6	782×342×781	66	69	BFOP-08	圧 力 開閉器式
FOH-08 5/6P							782×335×781	63			
FOH-15A 5/6P	1.5 {2}		165	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	70	3/8B×1 ゴムホース 内径φ9	1,140×360×842	93	71	BFOP-15	
FOH-37A 5/6P	3.7 {5}		405		130		1,312×457×919	164	74	BFOP-37	
FOH-55A 5/6P	5.5 {7.5}		605		170		1,610×477×998	231	75	BFOP-55	
FOH-75A 5/6P	7.5 {10}		875		230		1,618×578×1,038	277	80	BFOP-75	
FOH-110A 5/6P	11 {15}	0.70~0.85 {7.1~8.7}	1,280		260	3/4B×1 ゴムホース 内径φ12	1,833×665×1,146	359	82	BFOP-110	
FOU-15A 5/6P	1.5 {2}	0.78~0.93 {8~9.5}	165	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	70	1/4B×1 ゴムホース 内径φ6	1,140×360×858	93	71	BFOU-15	自動 アンローダ式
FOU-37A 5/6P	3.7 {5}		405		130	3/8B×1 ゴムホース 内径φ9	1,312×457×948	164	74	BFOU-37	
FOU-55A 5/6P	5.5 {7.5}	0.70~0.85 {7.1~8.7}	605		170	3/8B×1 ゴムホース 内径φ9	1,610×477×1,012	231	75	BFOU-55	
FOU-75A 5/6P	7.5 {10}		875		230	3/4B×1 ゴムホース 内径φ12	1,618×578×1,069	277	80	BFOU-75 (P)	
FOU-110A 5/6P	11 {15}		1,280		260	3/4B×1 ゴムホース 内径φ12	1,833×665×1,146	359	82	BFOU-110	
FOK-22 5/6P	2.2 {3}	0.78~0.93	240	三相 50Hz 200 60Hz 200/220	80	G ¹ / ₄ ×2	1,240×399×920	133	75	BFU-22A (P)	連続・断続 切替式

●ハンディタイプ

形 式	原動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min (50/60Hz)	原 動 機 相及び 電源電圧 V	空 気 タンク容積 L	空気取出し口 口径×口数	外 形 寸 法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質 量 kg	騒音値 dB (A)	圧縮機 本体形式	運転制御 方 式
COLT	0.55	0.59~0.78 {6~8}	45/52	単相 50Hz 100 60Hz 100/110	6	G ¹ / ₄ ×1	375×200×420	14	70	—	圧力スイッチ式
STALLION	0.82	0.73~0.92 {7.5~9.4}	65/75		12	標準クイックジョイント×1 小形クイックジョイント×1	495×418×230	22.5	71	—	圧力スイッチ式
SIRE WHITE	1.25	3.2~4.2 {1.1~一般 (取出圧2.5高圧)}	145 0.7MPa時 102 2.3MPa時		9	標準クイックジョイント×2 高圧クイックジョイント×2	450×317×363	13	62	—	インバータ ツイン制御

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態（大気圧）に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。 ●騒音値は正面1.5m全負荷時無響音室条件に換算した値です。
●周囲温度が2~40℃の場所でご使用ください。 ●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。 ●潤滑油を使用していないため、吐出し空気中、及び排水ドレン内の油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが油分が含まれています。 ●ハンディタイプは軽作業用の為連続運転には使用できません。

持ち運びが便利で、電気が引けない屋外作業に最適な出張作業用コンプレッサです。エンジン駆動となっています。

エンジン駆動

軽便タイプ
タンクマウントタイプ
給油式

- スローダウン装置付で経済的、騒音も減少。
- 小形双胴タンクで軽量・コンパクト、持ち運びが容易。
- 圧力計は耐振用を使用。

ガソリンエンジン



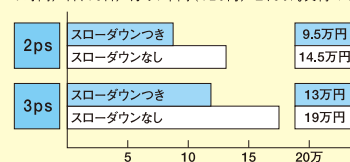
スローダウン装置



規定圧力になり、コンプレッサがアンロード運転になると同時に、エンジンの回転数を下げます。燃費低減、エンジン、コンプレッサの耐久性向上に効果を発揮するとともに、騒音も大幅に下がります。
(GE-15ES、22DS、33CS)

1年間の燃料代の比較

7時間/日、15日/月で1年間(120円/L、30%負荷の場合)



形 式	原動機 定格出力 PS	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機種別 (始動方式)	空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数	外 形 寸 法 全幅×奥行×高さ mm	質 量 kg	圧縮機 本体形式	運転制御 方 式
GE-15ES	2	0.59~0.69 {6~7}	200	空冷ガソリンエンジン(リコイル)	10	G ¹ / ₄ ×1	965×444×596	71	GEO-2D	自動 アンローダ式
GE-22DS	3		305			G ¹ / ₄ ×2	965×444×535	77	GEO-3D	
GE-33CS	4.5		450		19		1,180×478×642	109	GEO-4.5C	
DERBY	2.5	0.69~0.78	230	空冷ガソリンエンジン(リコイル)	4	G ¹ / ₄ ×1	710×440×500	45	—	

- S形はスローダウン装置(省エネタイプ)付です。
- 吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。 ●保証値については別途お問い合わせください。
- 圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。 ●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

レシプロ式

軽便タイプ
パッケージ
ガソリン/ディーゼル

夜間作業も安心な防音・防振構造で、軽量・コンパクト設計の持ち運びに便利な出張作業用防音コンプレッサです。又、スローダウン装置付のため、抜群の経済性を発揮します。

- 高性能OHCエンジン搭載、始動性がよく、燃料・オイルの消費量を低減。(ガソリンタイプ)
- 上部パネルは全面開口でき、燃料の補給や点検が容易。
- 防滴構造で少量の雨でも屋外使用が可能。

ガソリンエンジン



APE-25A



ディーゼルエンジン



形 式	原動機 定格出力 PS	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機種別 (始動方式)	空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数	外 形 寸 法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質 量 kg	騒音値 dB (A)	その他
APE-25A	3.3	0.59~0.69 {6~7}	290	空冷ガソリン (リコイル)	5.5	G ¹ / ₄ ×2	777×600×625	94	オンロード時 65 スローダウン時 56	スローダウン装置付 オイルセンサ付
APE-25A ST (ST-30R付)					5.5 + 32(サブタンク)	G ¹ / ₄ ×2 (G ¹ / ₄ ×1)		94 + 20(サブタンク)		
APET-37DY	5	0.78~0.98 {8~10}	440	空冷ディーゼル (セルスタータ)	8	Rc ¹ / ₂ ×1	1,005×730×835	162	オンロード時 67 アンロード時 59	スローダウン装置付 オイル警報装置付
APET-37DY ST (ST-30Y付)					8 + 32(サブタンク)	Rc ¹ / ₂ ×1 (G ¹ / ₄ ×2)		162 + 20(サブタンク)		

●スローダウン装置を標準装備しています。●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。●保証値については別途お問い合わせください。
●騒音値は正面7mにて全負荷時無音室条件下に換算した値です。●圧縮空気は直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。

中圧パッケージエンジンコンプレッサ APET

meiji

人と環境にやさしいパワフル パートナー。住宅地域の使用にも安心の防音・防振構造。
1.37MPa{14kgf/cm²}という中圧専用コンプレッサ。移動に便利な軽量・コンパクトな設計。

レシプロ式

軽便タイプ
パッケージ/定置式
ディーゼル

- 欠油警報ブザー付の安心設計。しかもスローダウン装置付きで経済性も抜群。
- 出張作業用に便利な軽便タイプ。
- ディーゼルエンジン搭載。

ディーゼルエンジン



APET37DY-140



APET37DY-140 ST



APET37DY140-2



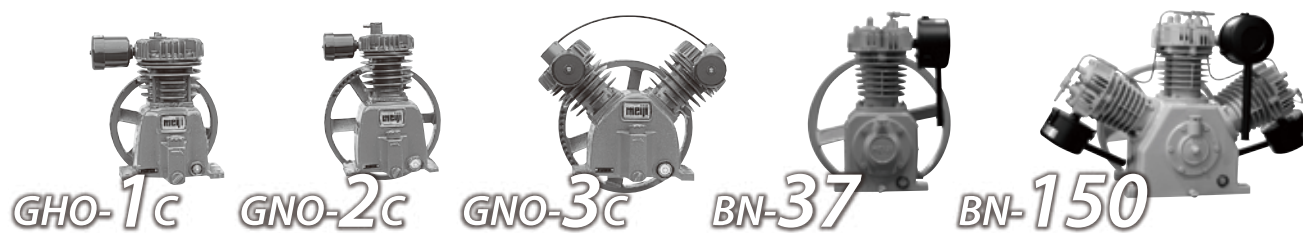
APET37DY140-3

形 式	原動機 定格出力 PS	制御圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	原動機種別 (始動方式)	空 気 タンク容積 L	空気取出口 口径×口数	外 形 寸 法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	質 量 (原動機付) kg	騒音値 dB (A)	その他
APET37DY-140	5	1.18~1.37 {12~14}	360	空冷ディーゼル (セルスタータ)	8	Rc1/2×1	1,005×730×835	162	オンロード時 67 アンロード時 59	スローダウン装置付 オイルセンサ付
APET37DY-140 ST (S T-160A-140T付)					8 + 160(サブタンク)	Rc1/2×1 (Rc1)		162 + 100(サブタンク)		
APET37DY140-2						G1/4×1、 Rc1/2×1	1,371×730×1,217	292		
APET37DY140-3							1,560×730×1,196	302		

●吐出し空気量は最高使用圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。なお保証値については別途お問い合わせください。●騒音値は正面7mにて全負荷時無響音室条件に換算した値です。
●圧縮空気は直接吸引したり、直接吸引する呼吸器系の機器には使用しないでください。●周囲温度が2~40℃の場所にてご使用ください。●APET37DY-140には必ずST160A-140(ST230A-140)形の空気タンクを併せてお使いください。●車載時の運転は換気に充分注意してください。

一段圧縮機

一段圧縮機の本体は各種機械への組込み用あるいは定置形用にご使用いただけます。

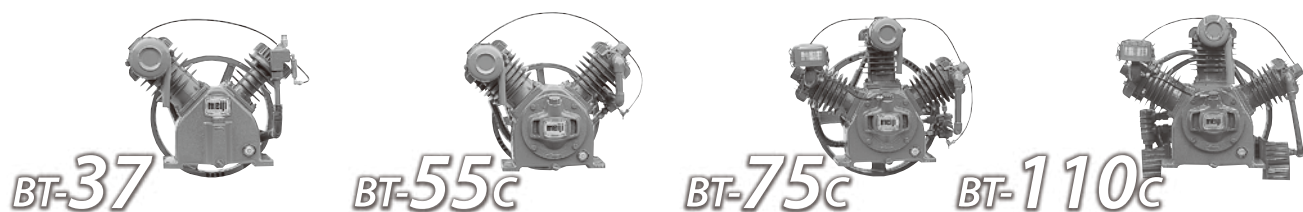


圧縮機本体 形式	製品形式	原動機 定格出力 kW(PS)	最高圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	圧縮機 回転速度 min ⁻¹ (r.p.m)	オイル量 上限/下限 L	吐出し 管径 B	プーリ			質量 kg	運転制御 方式
								外径 mm	溝形	溝数		
GNO-1C	GN-08D	0.75 {1}	0.98 {10}	80	1,040	0.23/0.15	Rp1/2	240	A	1	17	連続
GNO-2C	—	1.5 {2}		160	975	0.40/0.15		325		2	25	連断続
GNO-3C	—	2.2 {3}		240	985	0.58/0.26		240		1	31	断続
GHO-1C	GH-08D	0.75 {1}		80	1,040	0.23/0.15		240		1	17	断続
GHO-2D	GH-15	1.5 {2}		160	975	0.40/0.15		325		1	25	連断続
GHO-3D	GH-22	2.2 {3}		245	985	0.58/0.26		325		1	31	連断続
BN-37	—	3.7 {5}	0.69 {7}	500	500	1.50/1.00	Rp1	500	B	2	89	連断続
BN-75	—	7.5 {10}		1,050	600	2.20/1.53				3	126	連断続
BN-150	—	15 {20}		1,850	740	4.40/2.58				3	181	連断続
BN-37A	LW-37	3.7 {5}		510	500	1.50/1.00				2	89	連断続
BN-75A	LW-75	7.5 {10}		1,100	600	2.20/1.53				3	126	連断続
BN-150A	LW-150	15 {20}		1,980	740	4.40/2.58				3	181	連断続
GEO-2D	GE-15ES	{2}	0.69	200	1,260	0.40/0.15	Rp1/2	325	A	2	25	連続
GEO-3D	GE-22DS	{3}		305	1,260	0.58/0.26					29	連続
GEO-4.5C	GE-33CS	{4.5}		450	1,750	0.58/0.26					31	連続

●BN-37A～150Aはオイルセンサ付です。

二段圧縮機

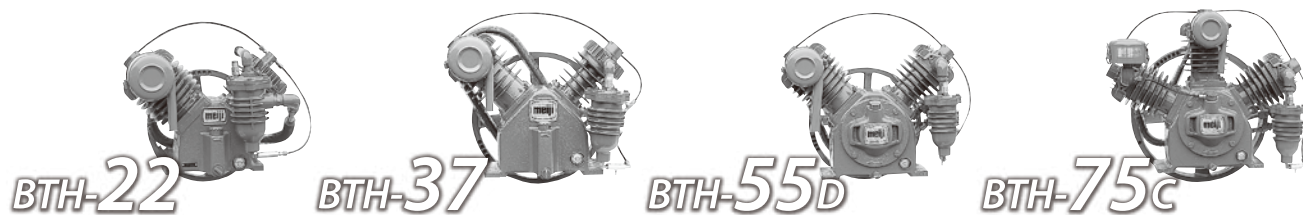
二段圧縮機の本体は冷却効果がよく、圧縮空気の体積効率も抜群です。



圧縮機本体 形式	製品形式	原動機 定格出力 kW(PS)	最高圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	圧縮機 回転速度 min ⁻¹ (r.p.m)	オイル量 上限/下限 L	吐出し 管径 B	プーリ			質量 kg	運転制御 方式
								外径 mm	溝形	溝数		
BT-37	GK-37	3.7 {5}	0.98 {10}	430	950	1.36/0.94	Rp1/2	400	A	2	50	連断続
BT-55C	GK-55C	5.5 {7.5}		660	910	1.65/1.15	Rp3/4				62	連断続
BT-75C	GK-75C	7.5 {10}		840	870	1.80/1.20	Rp1				82	連断続
BT-110C	GK-110C	11 {15}		1,360	945	3.20/2.30	Rp1				108	連断続
BT-150CP	GK-150C	15 {20}	0.88 {9}	1,700	1,050	3.80/2.40	Rp1	500	B	2	127	連断続

中圧二段圧縮機

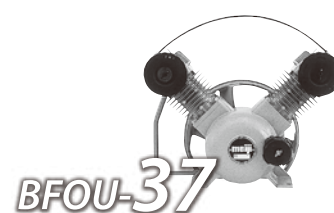
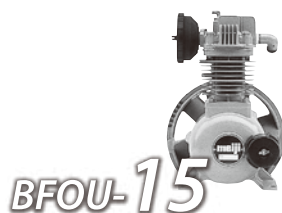
中圧二段圧縮機の本体は冷却効率がよく、圧縮空気の体積効率も抜群です。その上、ドレン分離器の取付により、オイルの乳化を防止します。



圧縮機本体 形式	製品形式	原動機 定格出力 kW(PS)	最高圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	圧縮機 回転速度 min ⁻¹ (r.p.m)	オイル量 上限/下限 L	吐出し 管径 B	プーリ			質量 kg	運転制御 方式
								外径 mm	溝形	溝数		
BTH-22	GKH-22	2.2 {3}	1.37 {14}	225	785	0.55/0.25	Rp1/2	325	A	1	42	連断続
BTH-37	GKH-37	3.7 {5}		390	850	1.36/0.94	Rp1/2	400		2	54	連断続
BTH-55D	GKH-55D	5.5 {7.5}		560	900	1.65/1.15	Rp3/4	400		2	64	連断続
BTH-75C	GKH-75C	7.5 {10}		790	870	1.80/1.20	Rp1	500		2	84	連断続
BTH-110C	GKH-110C	11 {15}		1,140	860	3.20/2.30	Rp1	500		2	108	連断続

オイルフリー圧縮機

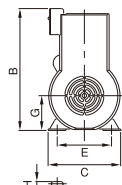
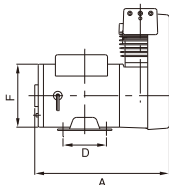
無給油式ですから、日常のオイル管理が不要です。



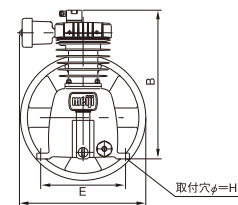
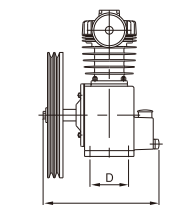
圧縮機本体 形 式	製品形式	原動機 定格出力 kW{PS}	最高圧力 MPa {kgf/cm ² }	吐出し 空気量 L/min	圧縮機 回転速度 min ⁻¹ (r.p.m)	吐出し 管 径 B	フ ー リ			質 量 kg	運転制御 方式	
							外 径 mm	溝 形	溝 数			
BF-04A	FH-04B	0.4 {1/2}	0.83 {8.5}	35/40 (50/60Hz)	1,445/1,740	Rp ³ / ₈	—	—	—	15.4	断 続	
BFOP-08	FOH-08	0.75 {1}	0.93 {9.5}	75	980	Rp ³ / ₄	289	A	1	28		
BFOP-15	FOH-15A	1.5 {2}		165	880		341	B		40.5		
BFOP-22	FOH-22A	2.2 {3}		240	650		399.2	3VX		53		
BFOP-37	FOH-37A	3.7 {5}		405	850		410.6	5V		70		
BFOP-55	FOH-55A	5.5 {7.5}		605	860		Rp ¹	502		5V		80
BFOP-75	FOH-75A	7.5 {10}	875	915	105							
BFOP-110	FOH-110A	11 {15}	1,280	900	Rp ³ / ₄	341					B	28
BFOU-15	FOU-15A	1.5 {2}	165	880			399.2	3VX	40.5			
BFOU-22	FOU-22A	2.2 {3}	240	650			410.6	5V	53			
BFOU-37	FOU-37A	3.7 {5}	405	850			Rp ¹	502	5V	70		
BFOU-55	FOU-55A	5.5 {7.5}	605	860						80		
BFOU-75(P)	FOU-75A	7.5 {10}	875	915	105							
BFOU-110	FOU-110A	11 {15}	0.85 {8.7}	1,280	900	Rp ³ / ₄	341	B	41.5	連断続		
BFU-22A(P)	FOK-22	2.2 {3}	0.93	240	650	Rp ³ / ₄	341	B				

●圧縮機・本体寸法表

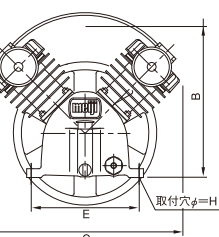
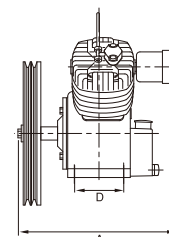
A図



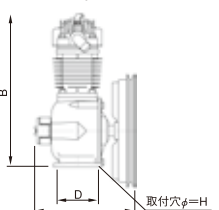
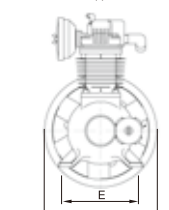
B図



C図



D図



E図

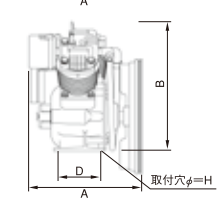
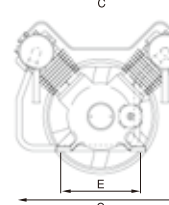


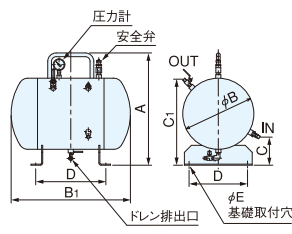
図	圧縮機本体 形式	寸 法 (mm)									
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	
A	BF-04A	310	280.5	167	100	125	φ145	80	10	27	
	GNO-1C	263	319	286	82	190			9		
	GHO-1C	263	298	286	82	190					
	GNO-2C	300	386	327	100	220					
	GHO-2D	300	368	327	100	220					
B	GEO-2D	300	386	327	100	220					
	GHO-3D	359	313	428	112	245			11		
	GNO-3C	359	374	428	112	245					
	GEO-3D	320	374	428	112	245					
	GEO-4.5C	320	337	428	112	245					
	BN-37A	447	567	500	240	260			13		
	BN-75A	495	510	1,060	250	330			18		
	BN-150A	582	624	984	275	390					
	BT-37	375	435	510	120	300					
	BT-55C	440	525	600	130	320					
C	BT-75C	475	540	710	160	330					
	BT-110C	499	574	771	170	350					
	BT-150CP	597	601	771	200	380					
	BTH-22	397	412	500	112	245			11		
	BTH-37	401	468	500	120	300					
	BTH-55D	440	525	600	130	320					
	BTH-75C	475	540	710	160	330					
	BTH-110C	499	574	771	170	350					
	BFOP-08	270	409	289							
	BFOU-15	305	469	341	120	230			13		
D	BFOP-15		454								
	BFOU-22	341	406								
	BFOU-22	329	379	547	140	260					
	BFOU-22A(P)	377	406								
	BFOU-37	396	451	602	150						
	BFOP-37		422								
	BFOU-55	455	516	700	173						
	BFOP-55		501								
	BFOU-75(P)	485	501	656	180	324					
	BFOP-75		470								
E	BFOU-110	548	578	769	220	410					
	BFOP-110										

省エネに最適。効率のよいエアの供給に。

- 空気圧の多様な用途と高度な利用によってサブタンクの必要性が増えています。これにこたえるのが30L～3,000Lの空気タンクです。
- 空気出入口ソケットの高さに高低差を設け圧縮空気中の水分、油分や塵埃等の分離性が向上。また流入時の共鳴音も低減。
- 第一種ケレン(ショットブラスト)を施した高品位塗装であらゆる用途にマッチ。
- ステンレス(SUS304)仕様、内面塗装仕様やフランジタイプ、真空タンクも製作可能。



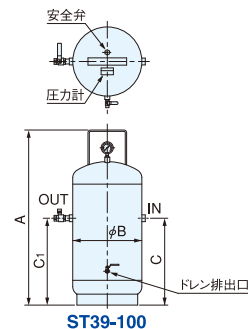
ST30A-100



ST30A-100



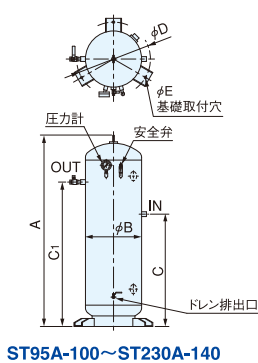
ST39-100



ST39-100



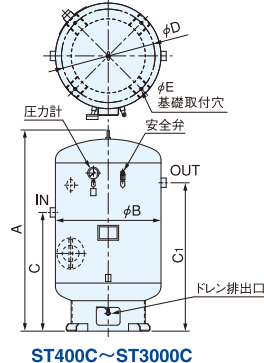
ST230A-100



ST95A-100～ST230A-140



ST400C-100



ST400C～ST3000C

空気タンクの選定

■計算によって選定する場合

●一定圧力を保持するための空気タンクの容量計算

V(m³):空気タンク容量
P₁(MPa):空気タンク圧力
P₂(MPa):必要吐出圧力
Q(m³):使用空気量(必要空気量-吐出空気量)
t(min):使用時間/1分間当り

$$V = \frac{Q \times t}{(P_1 - P_2) \times 10}$$

計 算 例

機種:スクリー37kW、0.69MPa(max.)

吐出空気量:6.1m³/min

最大消費時条件

使用時間:15sec/1分間当り

必要吐出圧力:0.49MPa(空気タンクにて)

必要空気量:8m³/min

※上記の計算は、必要圧力の0.49MPaを確保するため、空気タンクの最低圧力を0.59MPaとしています。(1kgf/cm²=0.098MPa)

$$V = \frac{(8-6.1) \times \frac{15}{60}}{(0.69-0.59) \times 10} = 0.475(\text{m}^3)$$

※0.475m³=475L以上必要となります。

■経験的に選定する場合

●コンプレッサ出力

- 3.7kW～7.5kW → 100L～200L
- 11kW～15kW → 200L～400L
- 22kW → 400L～600L
- 37kW → 600L～1,000L
- 55kW → 1,000L～1,500L
- 75kW → 1,500L～3,000L

■形式表示番号

ST 400 C - 100

内容積 改訂記号 常用使用圧力

■標準の自動アンローダ式でもエアの使用が断続的な場合には、必ずST形空気タンクをご使用ください。空気の温度が7～10℃低下し、また、省エネ効果もあります。



形 式	内容積 L	常用 使用圧力 MPa	接続口径		付 属 品				外 形 寸 法 (mm)							質 量 kg
			IN B	OUT B	圧力計	ドレン弁	安全弁	空気弁×1ヶ	高さ A	タンク径 φB	タンク幅 B ₁	接続高さIN C	接続高さOUT C ₁	基礎取付位置 φD	基礎取付穴 φE	
ST30A-100	32	0.98	G1/4	G1/4 ボールバルブ	1/4B×50	1/4B	3/8B	1/4B	480	304	510	120	365	300×250	4-φ10	20
ST39-100	39		Rp1/2	Rc1/2 ボールバルブ			1/4B	1/2B	756	350	378	378	—	—	24	
ST95A-100	97		Rp1	Rc1 ボールバルブ			1/4B×60	3/8B	1B	1,204	406	700	900	460	50	
ST160A-100	162	1,464			800	1,200		610		3-φ15	75					
ST160A-140	159	1.37									1,480	1,100	550	100		
ST230A-100	227	0.98	1,542	470			116									
ST230A-140	230	1.37	Rc1 ボールバルブ	1/4B×60	1/2B	1B	1,626	468	900	1,200	610	3-φ15	172			
ST400C-75	396	0.73					1,355	712					165			
ST400C-100	395	0.98					1,380	718					230			
ST600C-75	596	0.73	Rc1 1/2	Rc1 1/2	3/8B×75	1/2B	ナシ	1B	1,875	712	900	1,400	630	4-φ20	215	
ST600C-100	595	0.98							1,900	718					305	
ST800C-90	799	0.88							Rc2 1/2	Rc2 1/2					1/2B	ナシ
ST1000C-90	987		2,106	968	1,500	900	731									
ST1200C-90	1,200		2,070					1,000			1,800	1,200	1,155			
ST1500C-90	1,498		2,490											1,018		
ST2000C-90	1,980		2,951	1,018	1,324	1,200	1,155									
ST3000C-90	3,000	Rc3	Rc3					2,766	1,324	1,200	1,155					

●ST400C-75以上の機種は全てソケット止めです。●上記以外の空気タンクや接続口径については別途お問い合わせください。●1kgf/cm²=0.098MPaとして換算しています。●ステンレス(SUS304)仕様、内面塗装仕様やフランジタイプも製作いたします。●ボイラー及び圧力容器安全規則に該当する第二種圧力容器です。(ST95以上) ●標準塗装色はグレー(マンセルNo.N-7)です。

冷凍機を使って圧縮空気中の水分を強制的に除去し、
クリーンなエアを供給しますので、端末機器の寿命を伸ばします。



●DRC形 (高温入気仕様)

形 式	適用コン プレッサ kW	処 理 空 気 量 (大気圧) 換 算 m³/min 50/60Hz	処 理 空 気 条 件				使 用 条 件				外 形 寸 法			質 量 kg	接 続 口 径 B・A	電 気 特 性			装 置 細 目		
			入口空 気圧力 MPa	入口空 気温度 ℃	出口空 気露点 ℃	周 囲 温 度 ℃	使 用 流 体	入口空 気温度 ℃	周 囲 温 度 ℃	使 用 圧 力 MPa	全幅×奥行×高さ					電 源 V 50/60Hz	消費電力 kW 50/60Hz	電 流 A 50/60Hz	エアドライヤ		オート ドレン トラップ
											mm	mm	mm						冷凍用 圧縮機 kW	冷 媒	
DRC-3D S2	2.2	0.32/0.37	0.69	55	大気 圧下 -17 圧力下 10	32	圧縮 空気	5 80	2 45 ※1	0.2 0.98	180×540×510			21	R1/2-15	単相200- 220/200- 220	0.24/0.28/0.28/0.28	1.4/1.6/1.3/1.3	0.3	R134a	フロート式 FD2NC-04
DRC-4D S2	3.7	0.47/0.53									240×600×510			26	R3/4-20		0.29/0.35/0.32/0.34	1.7/2.1/1.6/1.6	0.4		
DRC-6D S2	5.5	0.68/0.77									240×660×600			31			0.32/0.36/0.36/0.40	1.8/2.0/1.8/1.8	0.6		
DRC-8E	7.5	1.3/1.4									240×780×580			37	R1-25	三相200/ 200,220	0.42/0.47/0.48/0.49	2.6/2.9/2.5/2.3	0.6	R410A	フロート式 FD2-04
DRC-11E	11	1.75/1.93									240×780×580			39			0.63/0.75/0.78	2.5/2.5-2.5	0.8		
DRC-15E	15	2.2/2.6									240×870×580			42			0.69/0.78/0.87	3.0/2.8-3.0	0.85		
DRC-22E	22	3.9/4.5									300×960×900			68			1.21/1.48/1.48	4.7/4.8/4.6	1.5		フロート式 FD6-04
DRC-37E	37	6.1/6.5									330×990×1,100			84	R1 1/2-40		1.31/1.62/1.64	5.4/5.7-5.5	1.8		
DRC-55C	55	8.4/9.8									2〜80			2〜40	360×1,080×1,100			105	Rc1 1/2-40 ユニオン	2.07/2.60/2.60	8.6/8.9-8.9

●11D～55Cは遠隔端子付。 ●適用コンプレッサは上記条件による当社機の目安です。 ●保証値については別途お問い合わせください。

※1 電源電圧±5%の場合、±10%では2～40℃となります。

●DR形 (標準入気仕様)

形 式	適用コンプレッサ kW	処 理 空 気 量 (大気圧) 換 算 m³/min 50/60Hz	処 理 空 気 条 件				使 用 条 件				外 形 寸 法		質 量 kg	接 続 口 径 B・A	電 気 特 性			装 置 細 目			
			入 口 空 気 圧 力 MPa	入 口 空 気 温 度 ℃	出 口 空 気 露 点 ℃	周 囲 温 度 ℃	使 用 流 体	入 口 空 気 温 度 ℃	周 囲 温 度 ℃	使 用 圧 力 MPa	全幅×奥行×高さ mm mm mm	電 源 V 50/60Hz			消費電力 kW 50/60Hz	電 流 A 50/60Hz	エアドライヤ		オート ドレン トラップ		
																	冷凍用 圧縮機 kW	冷 媒			
DR-3D	2.2	0.32/0.37	0.69	35	大気 圧下 -17 ℃ 圧力下 10	32	圧縮 空気	5 50	2 45 ※1	0.2 0.98	180×450×480		18	R1/2-15	単相100/ 100,110	0.17/0.19/0.20	1.9/1.9-1.8	0.2	R134a	フロート式 FD2NC-04	
DR-6D S2	5.5	0.68/0.77									180×540×510		21			R3/4-20	0.24/0.28/0.28/0.28	1.4-1.6/1.3-1.3			0.3
DR-8D S2	7.5	1.0/1.2									240×600×510		26				0.29/0.35/0.32/0.34	1.7-2.1/1.6-1.6			0.4
DR-11E	11	1.75/1.93									240×660×580		33				0.44/0.49/0.52/0.53	2.6-2.9/2.6-2.4			0.6
DR-15E	15	2.6/3.0							240×780×580		39	三相200/ 200,220	0.61/0.71/0.73	2.6/2.5-2.5	0.8		R410A	フロート式 FD6-04			
DR-22E	22	3.9/4.5							240×870×580		42		0.65/0.79/0.79	3.0/2.8-2.9	0.85						
DR-37E	37	6.1/6.5							300×960×900		68		R1 1/2-40	1.16/1.41-1.41	4.5/4.6-4.4	1.5					
DR-55E	55	8.9/10.4		330×990×1,100					84		R2-50		1.30/1.63-1.60	5.3/5.7-5.4	1.8						

●15E～55Eは遠隔端子付。 ●適用コンプレッサは上記条件による当社機の目安です。 ●保証値については別途お問い合わせください。

※1 電源電圧±5%の場合、±10%では2～40℃となります。

●DRC-H形 (1.57MPa対応 高温入気仕様)

形 式	適用コン プレッサ kW	処 理 空 気 量 (大気圧) 換 算 m³/min 50/60Hz	処 理 空 気 条 件				使 用 条 件				外 形 寸 法			質量 kg	接続口径 B・A	電 気 特 性			装 置 細 目		
			入口空 気圧力 MPa	入口空 気温度 ℃	出口空 気露点 ℃	周 囲 温 度 ℃	使 用 流 体	入口空 気温度 ℃	周 囲 温 度 ℃	使 用 圧 力 MPa	全幅×奥行×高さ mm mm mm	電 源 V 50/60Hz	消費電力 kW 50/60Hz			電 流 A 50/60Hz	エアドライヤ		オート ドレン トラップ		
																	冷凍用 圧縮機 kW	冷 媒			
DRC-37HD S2	3.7	0.36/0.42	1.57	55	圧力下 15	32	圧縮 空気	5 80	2 45 ※1	0.2 1.57	180×540×510	22	R1/2-15	単相200- 220/200- 220	0.24/0.28/0.28/0.28	1.4/1.6/1.3/1.3	0.3	R134a	パイロット作動式 NH-503SR-15A		
DRC-75HD S2	7.5	0.82/0.97									240×660×600	32	R3/4-20		0.32/0.36/0.36/0.40	1.8/2.0/1.8/1.8	0.4				
DRC-150HD	15	1.3/1.5									240×780×600	37	R1-25		0.44/0.52/0.47/0.50	2.7/3.2/2.4/2.4	0.6			R410A	

●適用コンプレッサは上記条件による当社機の目安です。 ●保証値については別途お問い合わせください。

※1 電源電圧±5%の場合、±10%では2～40℃となります。

水質汚濁防止法油分濃度の排出基準(5mg/L)をクリアし、
法律を遵守できます。

優れた性能(実測値1mg/L未満)、低いランニングコストで安心経営。
ドレン処理費を大幅に削減できます。

ISO14001(国際環境規格)の取得を応援します。

- 電子式自動ドレントラップ対応。
- 電源を使用していないためランニング費は吸着剤費のみ。
- 500mg/Lのエマルジョン(乳化油)にも対応可能。
- 特殊吸着剤を使用(特許取得)
- 「美しく・錆びない」本体はオールステンレス。
- 取付・設置が簡単、ワンタッチジョイントで接続。
- シンプルな構造で省スペース化を実現。



MDC-22A



MDC-75A

廃棄物処理費の大幅な削減

◆廃棄物処理費(37kWスクリュコンプレッサ使用の場合)

- 産業廃棄物処理費:25円/L
- 年間平均ドレン量:4.3L/H
(季節変動を加味した最大発生平均量換算)
- 稼働時間:8時間/日
- 稼働日:22日/月

25×4.3×8×22×12ヶ月=227,040円/年

◆導入後のランニング費

- 吸着材料費用:約3.4円/L(150mg/L時)

3.4×4.3×8×22×12ヶ月=30,877円/年

経費削減額→年間約19.6万円の削減になります。

ドレン最大発生量

条件:湿度70%、吸込空気温度30℃

出力	夏季最大ドレン量
11kW	約1.9L/H(年間平均1.1L/H)
22kW	約4.4L/H(年間平均2.6L/H)
37kW	約7.3L/H(年間平均4.3L/H)
75kW	約14.8L/H(年間平均8.6L/H)
150kW	約29.6L/H(年間平均17.3L/H)

※夏季に比べ、春・秋のドレン発生量は約1/2、冬は1/3を目安としてください。

形 式	適用コンプレッサ kW	最大処理能力 L/H	使用最高圧力 MPa	処理水の油分濃度 mg/L	全処理量 (150mg/L時) L	ドレン入力条件			寿命の判断	外形寸法 全幅×奥行×高さ mm mm mm	全質量 kg	接続口径
						温度 ℃	送液方法	油分濃度 mg/L				
MDC-11A	11以下(総合計)	2	1.37	5以下 (ノルマルヘキサン抽出物質、水質汚濁防止法油分濃度基準値)	約13,000	3~40	自動ドレントラップによる空気圧送方式(タイマー式電子ドレントラップ対応)	500以下	①水位ゲージによる ②処理水の油分濃度5mg/L以上	214×237×728	14	入口: エア用チューブφ12 出口: 付属の排水用透明ホース(ワンタッチ取付)
MDC-22A	22以下(総合計)	5			約21,000					250×275×935	21	
MDC-37A	37以下(総合計)	9			約35,000					315×341×935	35	
MDC-75A	75以下(総合計)	18			約75,000					450×475×1,035	77	
MDC-150	150以下(総合計)	36			約150,000					635×610×1,080	170	

●全処理量は、油分濃度により変化します。上記は目安となる数字で、保証値ではありません。また、レシプロコンプレッサをご使用の場合は、スクリュコンプレッサに比べて吸着材の寿命が1/2程度になると思われるので注意して下さい。●吸着材の寿命は、コンプレッサの稼働時間、油分濃度により異なります。●冬季3℃以下になる場合、凍結防止策を行ってください。●なま油は絶対に投入しないでください。●放流できるドレン水の基準は水質汚濁防止法油分濃度により5mg/L以下ですが、各都道府県により基準値が異なります。

ADT形オートドレントラップ

ドレン処理に即効力。タイマ+センサで残さず自動排出。

- フィルタ付で、本体寿命がさらにアップ。
- 可変タイマでドレン量に対応した排出時間を設定可能。(ADT-3Cのみ。ADT-2Cは固定タイマです。)
- ドレン検知センサで溜まったドレンを残さず排出。
- 付属品付で取り付け簡単。
- 取付位置に関係なく残さず排出。
- マニュアルボタンによる作動チェック可能。

空気タンク用
ADT-2C

形 式	ADT-2C (空気タンク用)	ADT-3C (エアドライヤー・アフタークーラー・エア配管専用)
制御方式	1時間固定タイマ +ドレン検知センサによるIC制御	可変タイマ(30、20、10、5、2分) +ドレン検知センサによるIC制御
排出構造	シンクロナスモータ+ボールバルブ	
取付方法	入口:G1/4B、出口:8φ	入口:G1/2B、出口:8φ
消費電力	AC200V 50/60Hz	
外形寸法	220(W)×126(D)×120(H)mm	
最高使用圧力	1.47MPa	0.98MPa
本体質量	2kg	

- 可変タイマの初期設定時間は20分にしてあります。可変タイマを2分に設定してもドレンホースからドレンが溢れる場合は、ドレンの溜まりを多くするためにドレンホースを長くする等の対策が必要です。
- 100V仕様もあります。(ADT-21C、ADT-31C)

ドレンタンカー

ドレン排出側には、ドレンタンカーをご使用ください。



形 式	MDT-2E
タンク容量	10L
ドレンホース接続径	G1/4×1
外形寸法	300(W)×150(D)×325(H)mm
本体質量	1kg

圧縮空気を量的、質的、圧力的に変えたりする、
たいへん便利な補護機器です。

■MSL形ラインフィルタ

1ミクロン以上の固形物を除去



MSL150B-04D MSL400-10D

形 式	処理空気量 m³/min	ろ過度 μm
MSL75B-03D	0.35	1
MSL150B-04D	1.2	
MSL200B-06D	1.8	
MSL250B-10D	2.7	
MSL400-10D	3.9	
MSL700-14D	6.6	
MSL1000-14D	10.6	
MSL1300-20D	13.8	

■MSM形マイクロミストフィルタ

0.01ミクロン以上の固形物を除去。
さらに油分は0.01mg/m³の捕集効果



MSM150B-04D MSM400-10D

形 式	処理空気量 m³/min	ろ過度 μm
MSM75B-03D	0.35	0.01
MSM150B-04D	1.2	
MSM200B-06D	1.8	
MSM250B-10D	2.7	
MSM400-10D	3.9	
MSM700-14D	6.6	
MSM1000-14D	10.6	
MSM1300-20D	13.8	

■MSK形活性炭フィルタ

ペーパー状(臭い)のオイル粒子を吸着除去



MSK150B-04 MSK400-10

形 式	処理空気量 m³/min	出口油分濃度 mg/m³
MSK150B-04	1.2	0.003
MSK200B-06	1.8	
MSK250B-10	2.7	
MSK400-10	3.9	
MSK700-14	6.6	
MSK1000-14	10.6	
MSK1300-20	13.8	

■AC形三点セット

エアフィルタ・レギュレータ・lubリケータを
組付け1つのセットにしていますから配管が
簡単です。



AC40-04G-A

■AF形エアフィルタ

比較的細かい水分・ゴミを除去します。



AF40-04-A

形 式	最大流量 L/min	ろ過度 μm
AF10	180	5
AF20	1,400	
AF30	3,300	
AF40	5,300	
AF50	11,000	
AF60	12,000	

■AFM形ミストセパレータ

細かい水分・ゴミを除去します。



AFM40-04-A

形 式	最大流量 L/min	ろ過度 μm
AFM20	200	0.3
AFM30	450	
AFM40	1,100	

■AR形レギュレータ

圧力の調整が確実にでき、しかも安定性が
あります。



AR40-04G-A

形 式	最大流量 L/min	最高圧力 MPa {kgf/cm²}
AR10	125	1.0
AR20	800	
AR25	1,100	
AR30	1,500	
AR40	3,000	
AR50	10,000	
AR60	10,000	

■MSD形ドレンフィルタ

圧縮空気に含まれる水滴を除去するために
使用します。エレメント・フロンガスを使用せ
ず水滴分離率99%の高効率除去。



MSD150B-04D MSD400-10D

形 式	空気処理 m³/min	ろ過度 μm
MSD75B-03D	0.35	5
MSD150B-04D	1.2	
MSD200B-06D	1.8	
MSD250B-10D	2.7	
MSD400-10D	3.9	
MSD700-14D	6.6	
MSD1000-14D	10.6	
MSD1300-20D	13.8	

■AD・FD形配管機器用 オートドレンバルブ

配管途上や空気清浄器・ドライヤの
ドレンを自動排出します。



AD-5

形 式	接続口径 B
AD-5	Rc1/2
FD2-04	
FD5-04	
AD-402-04	

■HB形エアトランスホーム

比較的細かい水分・ゴミを除去し、
しかも圧力の調整ができ便利です。



HB-602

形 式	最大流量 L/min	最 高 使用出力 MPa	ろ過度 μm
HB-602	800	1.0	15
HBH-602	950	1.4	

■DD800形防塵フィルタ

粉塵をシャットアウトし、コンプレッサにクリー
ンエアを供給します。



DD-800

■GOS形オイルセンサ

潤滑油切れによるコンプレッサの焼付きを
未然に防止するセンサです。



GOS-3BR GOS-20B

形 式	備 考
GOS-3B	1.5kW〜7.5kW
GOS-3BR	
GOS-20B	11kW〜15kW
GOS-20BR	

Rは停止タイプ
R表示のないものはブザー警報タイプ
※機種によってはアダプタ、Oリングが必要です。

■MO-02形メーラ

エア工具にボタンー押しで定量のオイルを
供給し故障を防ぎます。



MO-02

形 式	MO-02
一回給油量 mL	0.012
ケース容量 mL	6
質 量 g	80

附属品:R1/4 ニッフル1個
オイル:メーラ専用オイルを使用ください。

■純正オイル

圧縮機の性能をフルに発揮させるために、
専用の純正オイルをご使用ください。

■スクリュコンプレッサ用



長寿命オイルPAO
(合成潤滑油)

■レシプロコンプレッサ用





■圧縮機の使用対象について

- このカタログに掲載の圧縮機の取扱い気体は空気のみです。空気以外の気体の圧縮には絶対に使用しないで下さい。（火災・破損などの原因になります。）
- 呼吸器のエア源や重要設備など直接人命に関わる機器には使用しないで下さい。（人体に重大な傷害を与える危険があります。）
- 重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動により圧縮機が停止する場合や故障に備え、予備機やそれに替わる装置をご用意願います。

■据付け場所に関して

- 本製品は屋内に据付けてご使用下さい。雨がかかったり、蒸気など水分の発生する場所では使用しないで下さい。（火災・感電・各部の発錆・寿命低下の原因となります。）
- 近くに爆発性・引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）・有機溶剤・爆発性粉じんおよび火気のない場所で使用してください。（火災・事故の原因となります。）
- アンモニア、酸、塩分、亜硫酸ガスなどの腐食性ガスのある場所では使用しないで下さい。（発錆・寿命低下・破損の原因となります。）
- セメント、砂、ほこりなど塵埃の多い場所では使用しないで下さい。（寿命低下・破損の原因となります。）

■ご使用に際して

- ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用下さい。なお、誤って使用されますと発火事故・感電事故などの重大事故を起こす場合があります。
- 製品の改造および部品の製造は絶対にしないで下さい。（破損・事故の原因となります。）
- 空気タンクのドレンにも錆が含まれていますので、ドレンの排水は毎日実施願います。（ドレン抜きが目詰まりの原因となります）
- 圧縮機の吐出し空気の中には、大気中の塵埃や各種ガスおよびピストンリングの磨耗粉、空気タンクの鉄錆などが含まれていますのでご注意下さい。
- 本製品は、日本国内用として製造していますので、海外でのご使用はできません。海外での使用機は別途ご相談下さい。

■保守に関して

- 定期的に保守点検、整備が必要です。「取扱説明書」に記載した点検、整備を必ず行って下さい。〔点検・整備を実施しないで運転を継続した場合、重大事故（破損など）にいたる場合があります。〕

■その他

- カタログに記載の仕様などは製品改良のため予告なく変更することがあります。
- 設計変更により写真や仕様が一部製品と異なる場合があります。

ノズルからの噴出空気量(温度20℃時)

(単位:L/min)

ノズル 口径 d mm	ゲージ圧力 P MPa {kgf/cm ² }					
	0.2{2}	0.39{4}	0.49{5}	0.59{6}	0.69{7}	0.88{9}
0.2	1.1	1.9	2.2	2.6	2.9	3.6
0.4	4.4	7.3	8.8	10.2	11.7	14.6
0.6	9.9	16.4	19.7	23.0	26.2	32.8
0.8	17.6	29.2	35.0	40.8	46.6	58.2
1.0	27.5	45.6	54.7	63.8	72.8	91.0
1.3	46.5	77.1	92.5	107.8	123.1	153.8
1.5	61.9	102.7	123.1	143.5	163.9	204.7
2.0	110.0	182.6	218.8	255.1	291.4	363.9
3.0	247.5	410.7	492.3	573.9	655.5	818.8
3.4	317.9	527.6	632.4	737.2	842.0	1051.7
3.8	397.1	659.0	790.0	920.9	1051.9	1313.7
4.0	440.1	730.2	875.3	1020.4	1165.5	1455.7
4.7	607.6	1008.2	1208.5	1408.8	1609.1	2009.7
5.0	687.6	1141.0	1367.7	1594.4	1821.1	2274.5
6.0	990.2	1643.0	1969.5	2295.9	2622.4	3275.3
7.0	1347.7	2236.4	2680.7	3125.0	3569.3	4458.0
8.0	1760.3	2912.0	3501.3	4081.7	4662.0	5822.7
9.0	2227.9	3696.9	4431.4	5165.8	5900.3	7369.3
10.0	2750.5	4564.0	5470.8	6377.6	7284.4	9097.2
12.0	3960.7	6572.2	7878.0	9183.7	10489.5	13101.0
18.0	8911.5	14787.4	17725.4	20663.4	23601.4	29477.3
35.0	33693.1	55909.3	67017.4	78125.5	89233.6	11449.8

配線

- 1.内線規定により適切な配線工事を行うと共に、過負荷保護装置を設置してください。
- 2.配線最大長さを超える場合は1ランク太い配線を使用してください。
- 3.配線は必ず保護管を使用し、配線が雨・オイル等に濡れないようにしてください。
- 4.漏電・静電気等による事故防止のため、電気設備に関する技術基準に準じ、特別第三種接地工事をする義務があります。
- 5.省エネのために、力率改善コンデンサの設置を奨めてください。力率を改善することでモータの効率が良くなり消費電力は少なくなります。
- 6.漏電遮断器容量は製造メーカーにより異なります。
- 7.漏電遮断器の感度電流は30mAとなります。

電動機 出力 kW	電線 最小太さ mm(sq)	配線 最大長さ m	アース線 最小太さ mm(sq)	B種ヒューズ 容量 A	漏電遮断器 定格電流 A	電動機保護用 漏電遮断器 定格電流 A
※0.2	1.6(2.0)	18	1.6(2.0)	15	6.3	6.3
※0.4	1.6(2.0)	11	1.6(2.0)	20	10	10
※0.75	2.0(3.5)	6	1.6(2.0)	30	16	16
0.75	1.6(2.0)	54	1.6(2.0)	15	15	4
1.5	1.6(2.0)	32	1.6(2.0)	15	20	8
2.2	1.6(2.0)	23	1.6(2.0)	20	32	12
3.7	2.0(3.5)	23	2.0(3.5)	30	40	24
5.5	2.6(5.5)	27	2.6(5.5)	50	63	24
7.5	3.2(8.0)	31	2.6(5.5)	75	75	32
11.0	(14.0)	37	(14.0)	100	100	45
15.0	(22.0)	43	(22.0)	100	125	75
22.0	(30.0)	51	(30.0)	100	150	90
37.0	(60.0)	86	(60.0)	—	300	150
55.0	(125.0)	—	(125.0)	—	400	225
75.0	(150.0)	—	(150.0)	—	—	—

- (注) 1.※印は単相100V、他は三相200Vを示します。
 2.より線太さ単位がsq(スケ)またはmm²の場合は総面積(square:スクエア)で表示されています。
 3.電磁開閉器を搭載していない機種は電動機保護用の遮断器を使用して下さい。

MEMO

- 明治のコンプレッサ・関連機器
- 明治のスプレーガン・関連機器
- 明治の塗装設備・システム機器

製品の詳細は各カタログをご覧ください。

URL <http://www.meijiair.co.jp>



株式会社 **明治機械製作所**
MEIJI AIR COMPRESSOR MFG. CO., LTD.

本社 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号



ISO9001

岡山工場 認証取得

お問い合わせはお近くの支店・営業所へ

東京支店 〒135-0042 東京都江東区木場2丁目5番7号 KHビル5階
TEL 03(3642)0701 FAX 03(3642)3200
名古屋支店 〒468-0045 名古屋市天白区野並2丁目345番地
TEL 052(896)1921 FAX 052(896)6831
大阪支店 〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号
TEL 06(6309)8151 FAX 06(6309)8157
広島支店 〒731-0137 広島市安佐南区山本1丁目9番6号
TEL 082(832)2258 FAX 082(832)2289
福岡支店 〒816-0921 福岡県大野城市仲畑1丁目9番3号
TEL 092(587)1247 FAX 092(502)6129
仙台営業所 〒984-0031 仙台市若林区六丁目97番3-2 斎喜ビル別館2階
TEL 022(205)0581 FAX 022(205)1998
岡山営業所 〒703-8214 岡山市東区鉄160番地
TEL 086(279)2853 FAX 086(279)6460
金沢出張所 〒920-0062 石川県金沢市割出町646番地 百山ビル
TEL 076(238)6201 FAX 076(238)9662



安全上のご注意

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 製品の改造および部品の製造は、機械の破損・事故の原因となりますので絶対にしないでください。

■お問い合わせは……